

令和 7 年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第Ⅱ期入学試験 (一般入試)

令和 7 年 2 月 22 日 (土) 実施

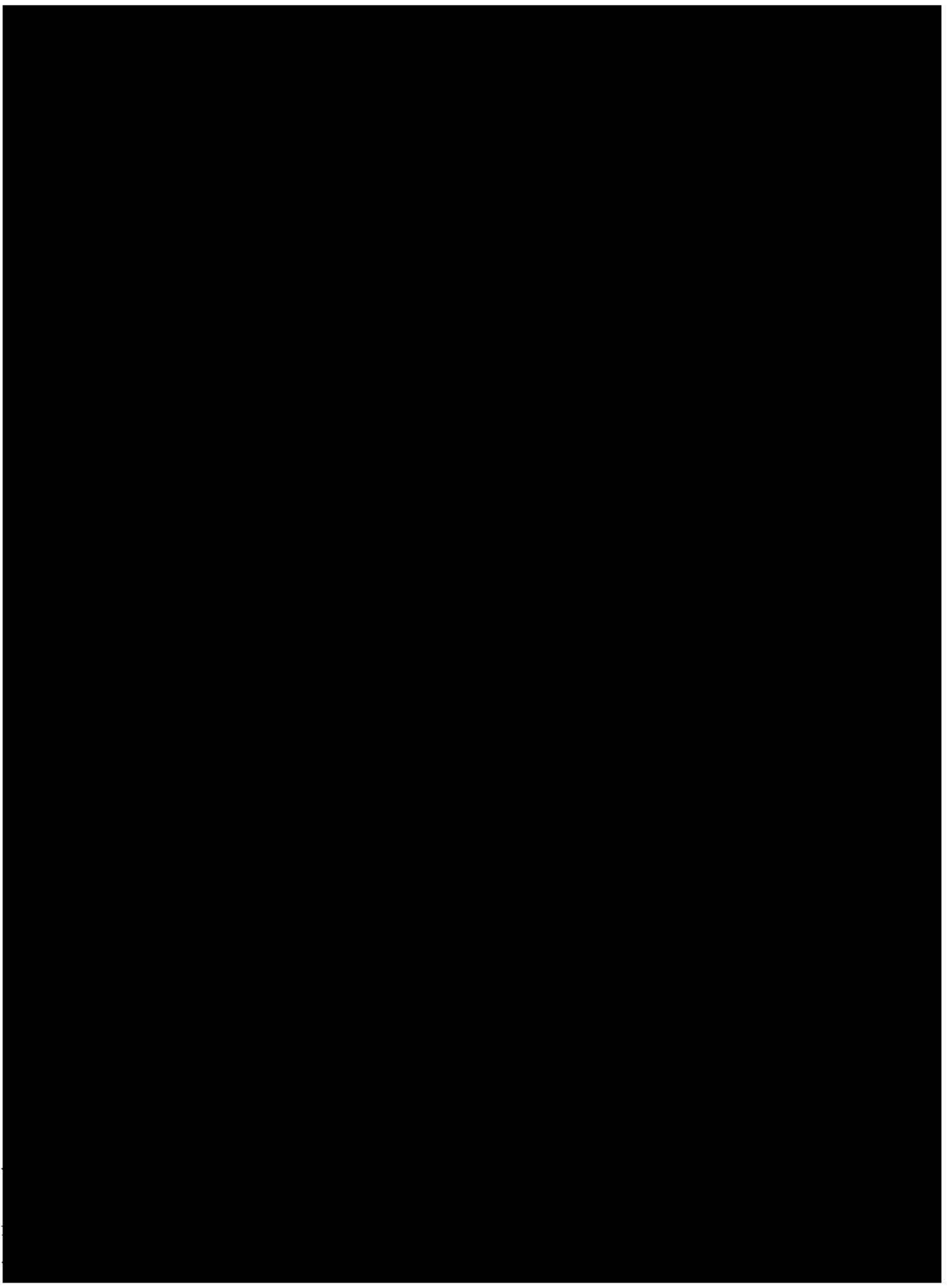
科	目	名
英 語		

受 験 番 号	氏 名

英語英米文学専攻

4-1

I. 以下の英文を読んで設問に答えなさい。解答は以下の解答欄に記入しなさい。



令和 7 年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第Ⅱ期入学試験 (一般入試)

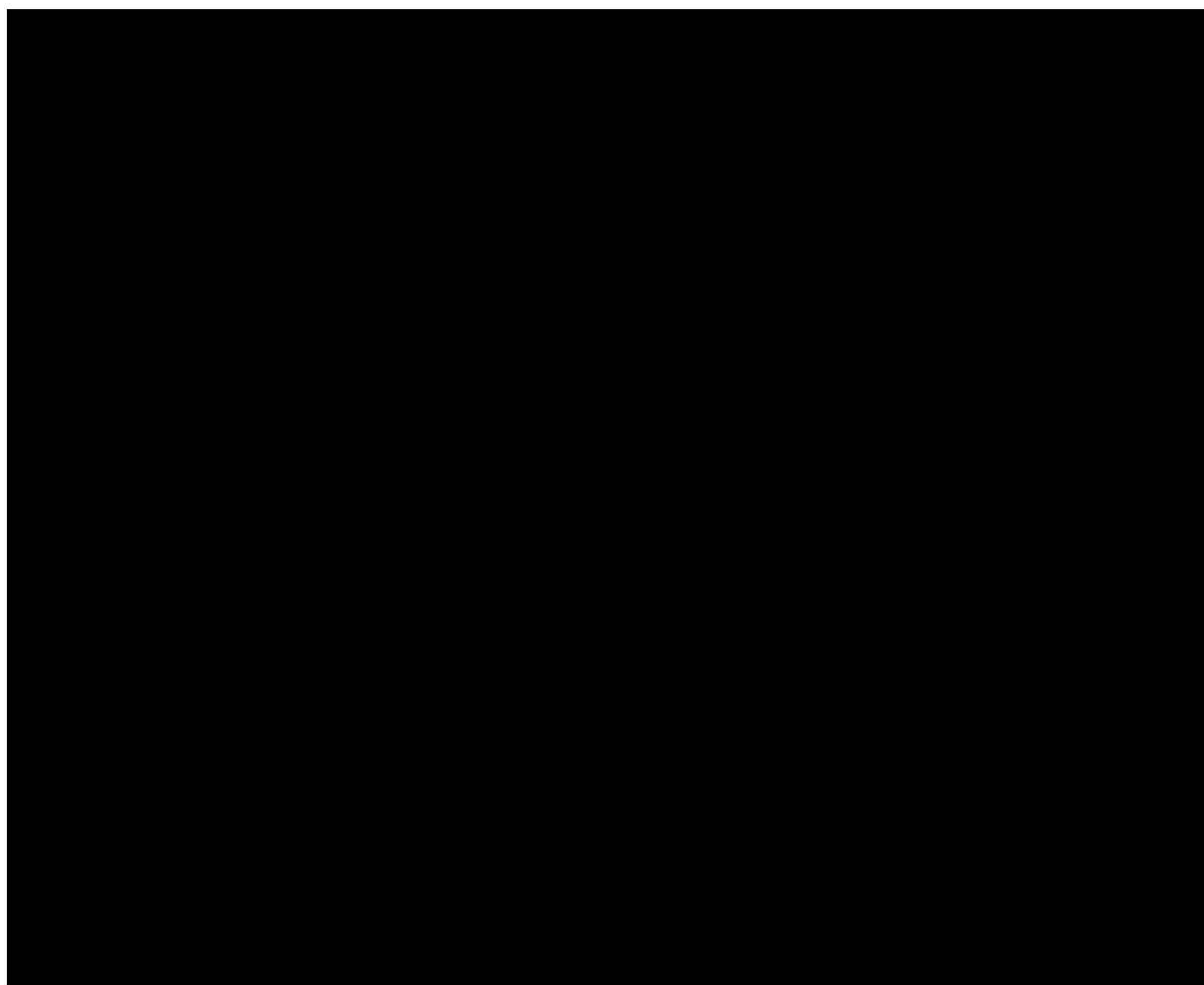
令和 7 年 2 月 22 日 (土) 実施

科 目 名
英 語

受 験 番 号	氏 名

英語英米文学専攻

4-2



(出典： Martin, F., Wang, C., Petty, T., Wang, W., & Wilkins, P. (2018). Middle School Students' Social Media Use. *Educational Technology & Society*, 21 (1), 213-224.)

1. 下線部 (ア) の内容を本文に即して日本語で説明しなさい。
2. 下線部 (イ) の内容を本文に即して日本語で説明しなさい。
3. 下線部 (ウ) を和訳しなさい。
4. 下線部 (エ) を和訳しなさい。
5. 下線部 (オ) を和訳しなさい。

解答欄

1.

令和 7 年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第Ⅱ期入学試験 (一般入試)

令和 7 年 2 月 22 日 (土) 実施

科 目 名
英 語

受 験 番 号	氏 名

英語英米文学専攻

4-3

解答欄

2.
3.
4.
5.

令和 7 年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第Ⅱ期入学試験（一般入試）

令和 7 年 2 月 22 日（土）実施

科 目 名
英 語

受 験 番 号	氏 名

4-4

英語英米文学専攻

Ⅱ. あなたが大学院に進学して研究を行おうとする目的を 300 語程度の英語 でわかりやすく説明しなさい。
解答は解答欄に記入しなさい。

解答欄

--

採 点	
--------	--

令和7年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第Ⅰ期入学試験 (一般入試)

令和 6 年 9 月 28 日 (土) 実施

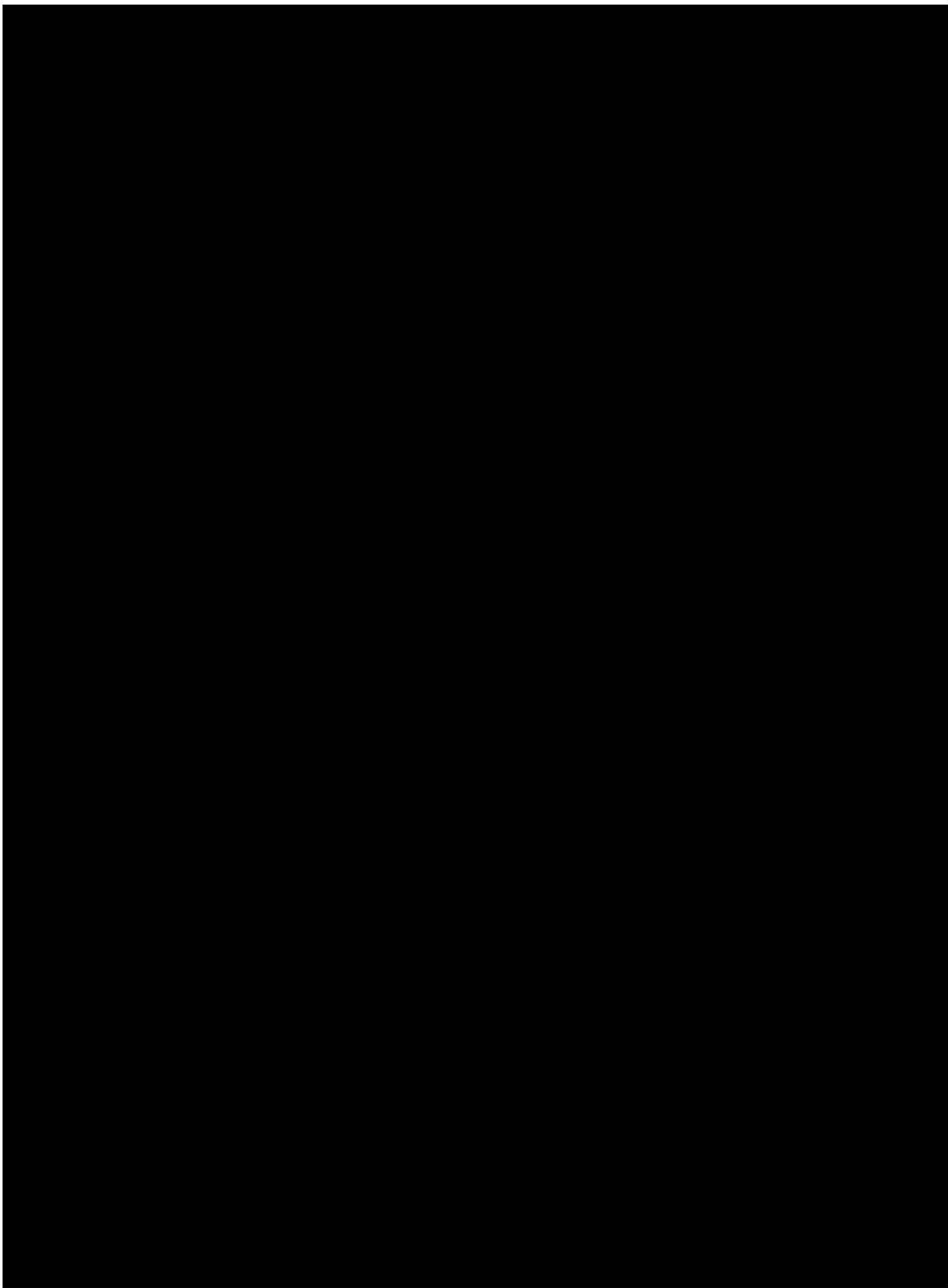
科 目 名
英 語

受 験 番 号	氏 名

3-1

英語英米文学専攻

I. 以下の英文を読んで設問に答えなさい。解答は以下の解答欄に記入しなさい。



令和 7 年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第 I 期入学試験 (一般入試)

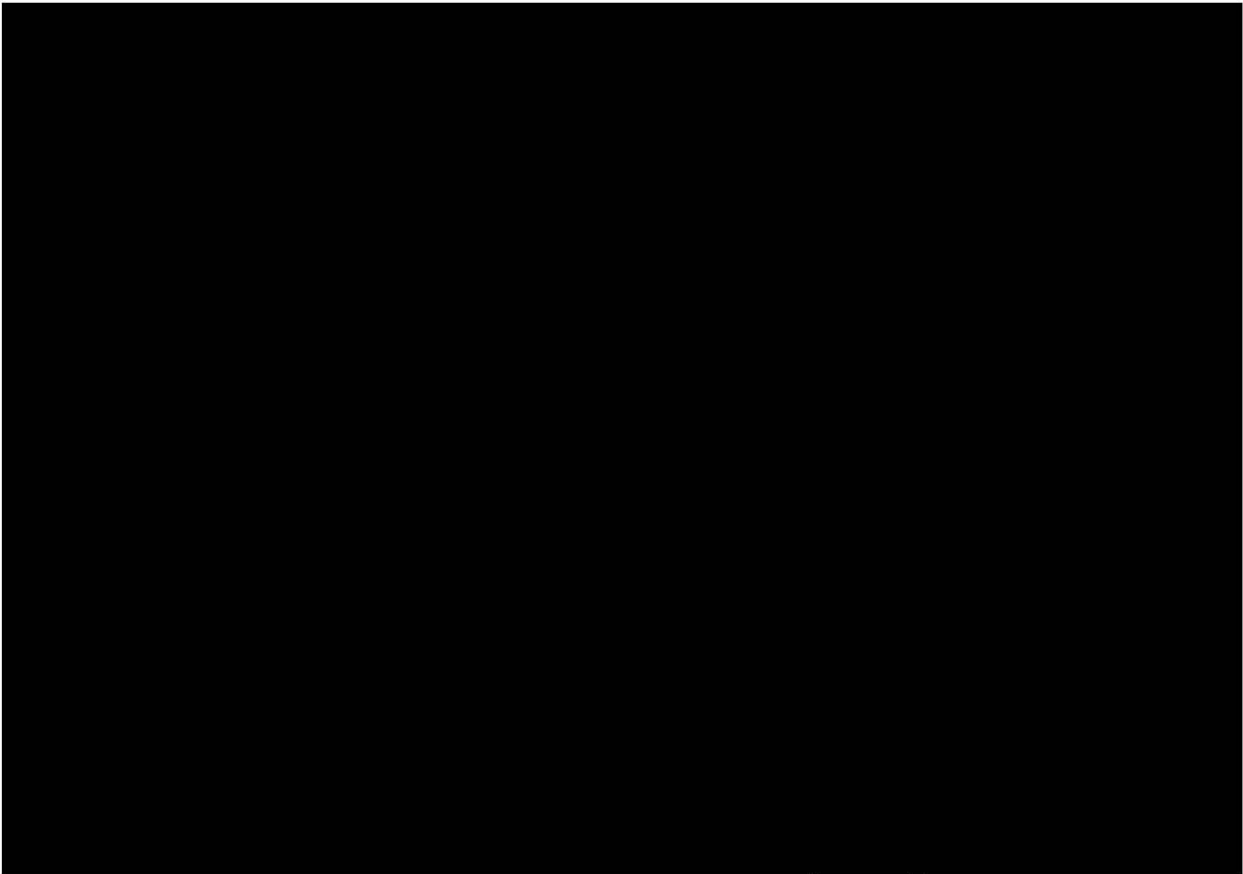
令和 6 年 9 月 28 日 (土) 実施

科 目 名
英 語

受 験 番 号	氏 名

3-2

英語英米文学専攻



(出典：Steven Pinker(2007), *The Language Instinct: How The Mind Creates Language*, HarperCollins)

- 1. 下線部 (ア) の内容を本文に即して日本語で説明しなさい。
- 2. 下線部 (イ) の内容を本文に即して日本語で説明しなさい。
- 3. 下線部 (ウ) を和訳しなさい。
- 4. 下線部 (エ) を和訳しなさい。
- 5. 下線部 (オ) を和訳しなさい。

解答欄

1.
2.
3.
4.

令和7年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第Ⅰ期入学試験 (一般入試)

令和6年9月28日(土) 実施

科目名
英語

受験番号	氏名

3-3

英語英米文学専攻

5.

Ⅱ. あなたが大学院に進学して研究を行おうとする目的を300語程度の英語でわかりやすく説明しなさい。
解答は解答欄に記入しなさい。

解答欄

採点	
----	--

令和 6 年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第Ⅱ期入学試験 (一般入試)

令和 6 年 2 月 24 日 (土) 実施

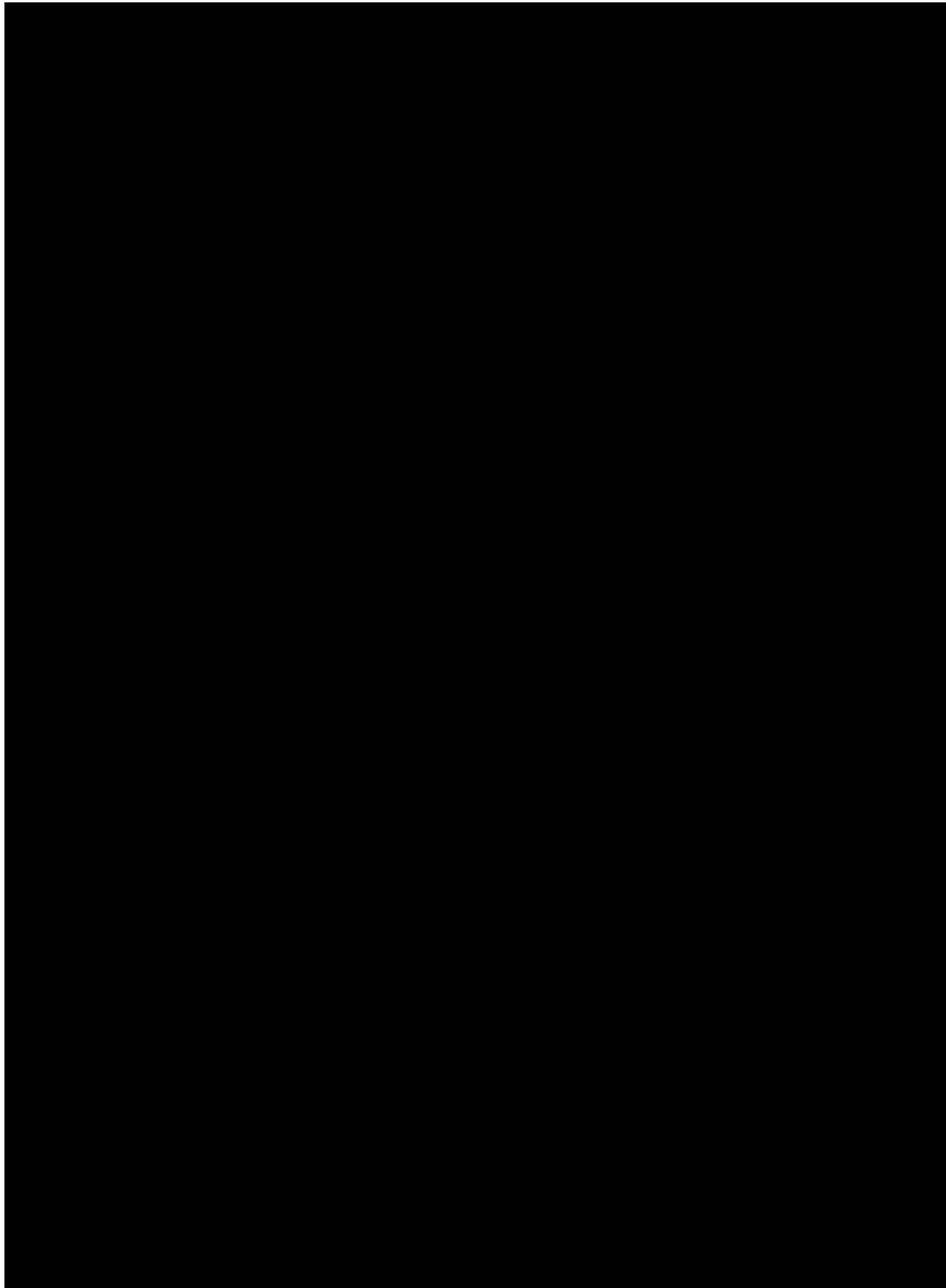
科 目 名
英 語

受 験 番 号	氏 名

英語英米文学専攻

3-1

I. 以下の英文を読んで設問に答えなさい。解答は以下の解答欄に記入しなさい。



令和 6 年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第Ⅱ期入学試験 (一般入試)

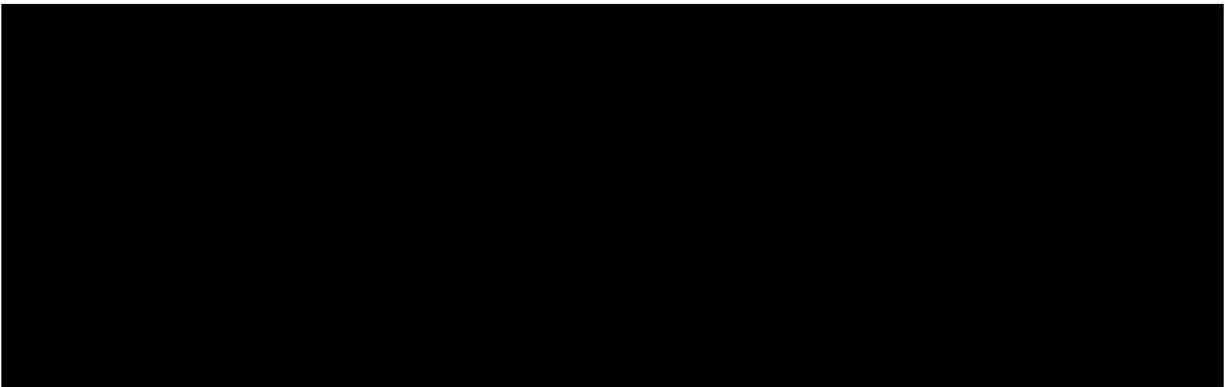
令和 6 年 2 月 24 日 (土) 実施

科 目 名
英 語

受 験 番 号	氏 名

3-2

英語英米文学専攻



(出典：James Stanlaw, Nobuko Adachi and Zdenek Salzmänn(1993) *Language, Culture, and Society: An Introduction to Linguistic Anthropology*, Routledge)

- 1. 下線部 (ア) を和訳しなさい。
- 2. 下線部 (イ) の内容を本文に即して説明しなさい。
- 3. 下線部 (ウ) を和訳しなさい。
- 4. 下線部 (エ) の内容を本文に即して説明しなさい。
- 5. 下線部 (オ) を和訳しなさい。

解答欄

1.	
2.	
3.	
4.	
5.	

令和6年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第Ⅱ期入学試験 (一般入試)

令和6年2月24日(土)実施

科目名
英語

受験番号	氏名

英語英米文学専攻

3-3

2. あなたが大学院に進学して研究を行おうとする目的を 300 語程度の英語でわかりやすく説明しなさい。
解答は解答欄に記入しなさい。

解答欄

--

採点	
----	--

令和 6 年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第 I 期入学試験 (一般入試)

令和 5 年 9 月 23 日 (土) 実施

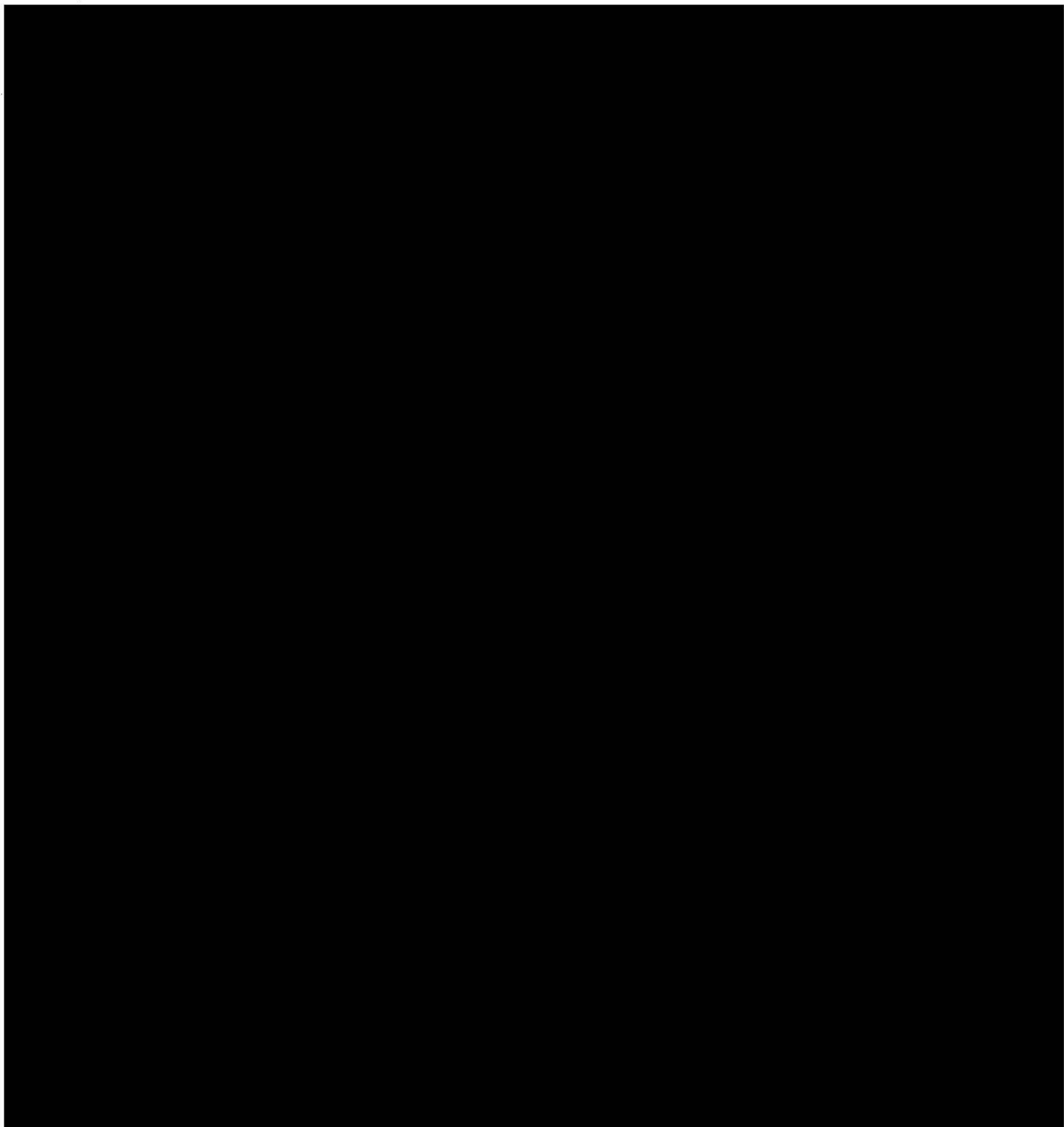
科 目 名
英 語

受 験 番 号	氏 名

英語英米文学専攻

3-1

I 以下の英文を読んで設問に答えなさい。解答は以下の解答欄に記しなさい。



(出典 : Ian Roberts (2017), *The Wonders of Language: Or How to Make Noises and Influence People*, Cambridge University Press.)

1. 下線部 (ア) を和訳しなさい。
2. 下線部 (イ) を和訳しなさい。
3. 下線部 (ウ) について、省略されている語句を補い、書き改めたものを英語の 1 文で記しなさい。
4. 下線部 (エ) を和訳しなさい。
5. 下線部 (オ) を省略されている語 (句) に注意して和訳しなさい。

令和 6 年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第 I 期入学試験 (一般入試)

令和 5 年 9 月 23 日 (土) 実施

科 目 名
英 語

受 験 番 号	氏 名

英語英米文学専攻

3-2

[解答欄]

(ア)

(イ)

(ウ)

(エ)

(オ)

令和6年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第Ⅰ期入学試験（一般入試）

令和 5 年 9 月 23 日 (土) 実施

受験番号	氏名

3-3

英語英米文学専攻

Ⅱ あなたが大学院に進学して研究を行おうとする目的を 300 語程度の英語でわかりやすく説明しなさい。解答は以下の解答欄に記しなさい。

[解答欄]

裏面を使用する場合は、こちら側を上に戻して解答すること

採 点	
--------	--

令和 5 年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第Ⅱ期入学試験（一般入試）

令和 5 年 2 月 2 5 日（土）実施

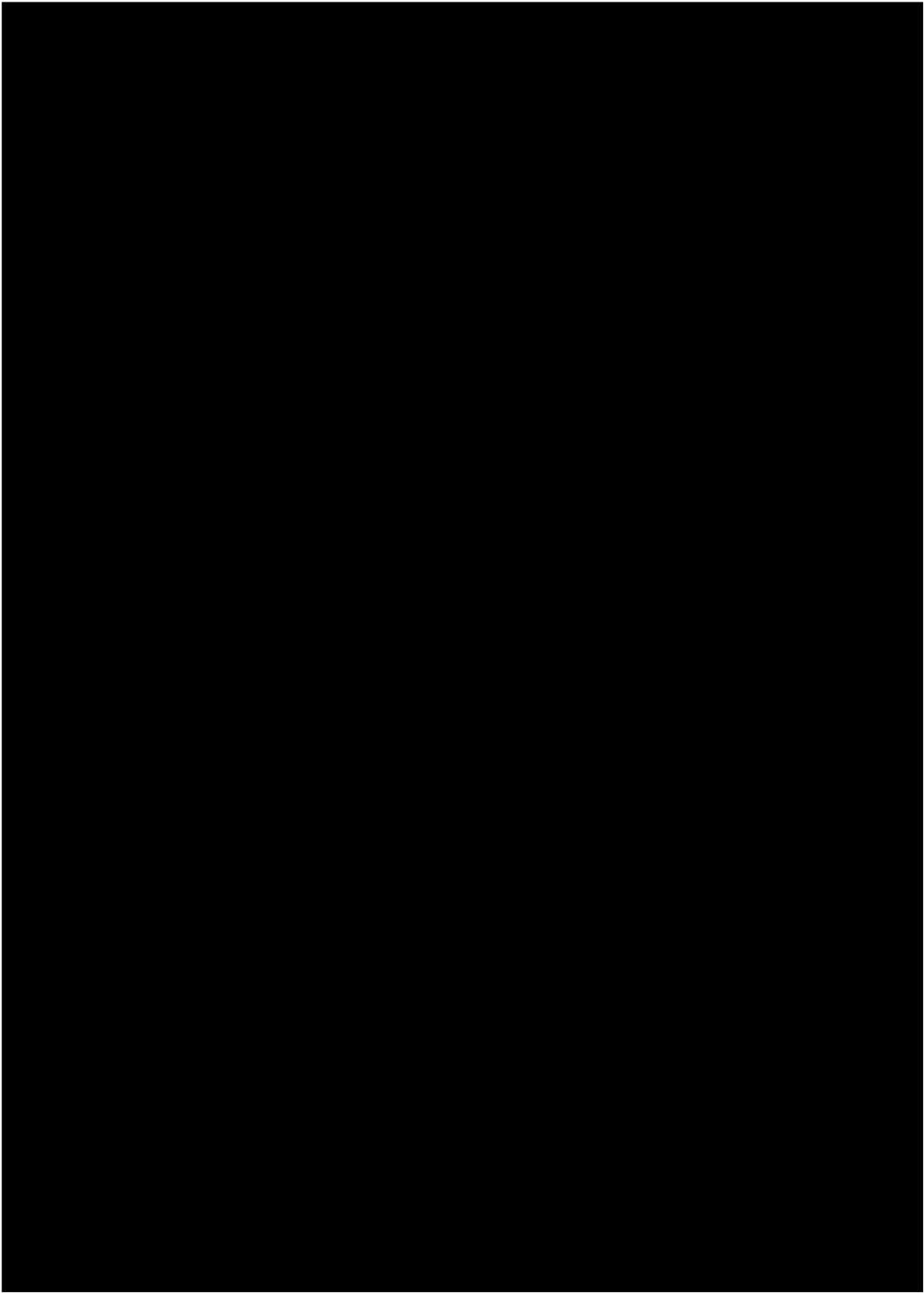
科 目 名
英 語

受 験 番 号	氏 名

英語英米文学専攻

4-1

I 次の英文を読んで、設問に答えなさい。解答はそれぞれの解答欄に記入すること。



令和5年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第Ⅱ期入学試験 (一般入試)

令和5年2月25日(土)実施

科目名
英語

受験番号	氏名

英語英米文学専攻

4-2



出典：Andrea Nightingale, 'Mimesis: ancient Greek literary theory', in Patricia Waugh (ed.), *Literary Theory and Criticism: An Oxford Guide*. Oxford UP, 2006.

(1) 空欄[a][b][c][d][e]に入る最も適切な単語を次から選び、答えなさい。
communication / fashion / prose / scene / terms

(2) 下線部(2)の意味内容を日本語で分かりやすく説明しなさい。

(3) 下線部(3)の意味内容を日本語で分かりやすく説明しなさい。

(4) 第3パラグラフで述べられている Plato の文学に対する考えを、日本語で分かりやすく説明しなさい。

【解答欄】

(1) [a] [b] [c]
[d] [e]

(2)

(3)

令和5年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第Ⅱ期入学試験 (一般入試)

令和5年2月25日(土)実施

科目名
英語

受験番号	氏名

英語英米文学専攻

4-3

(4)

【解答欄】

裏面を使用する場合は、こちら側を上に戻して解答すること

令和 5 年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第Ⅱ期入学試験 (一般入試)

令和 5 年 2 月 25 日 (土) 実施

科 目 名
英 語

受 験 番 号	氏 名

4-4

英語英米文学専攻

Ⅱ あなたが大学院に進学して研究を行おうとする目的を 300 語程度の英語でわかりやすく説明しなさい。解答は以下の解答欄に書きなさい。

【解答欄】

裏面を使用する場合は、こちら側を上に戻して解答すること

採 点	
--------	--

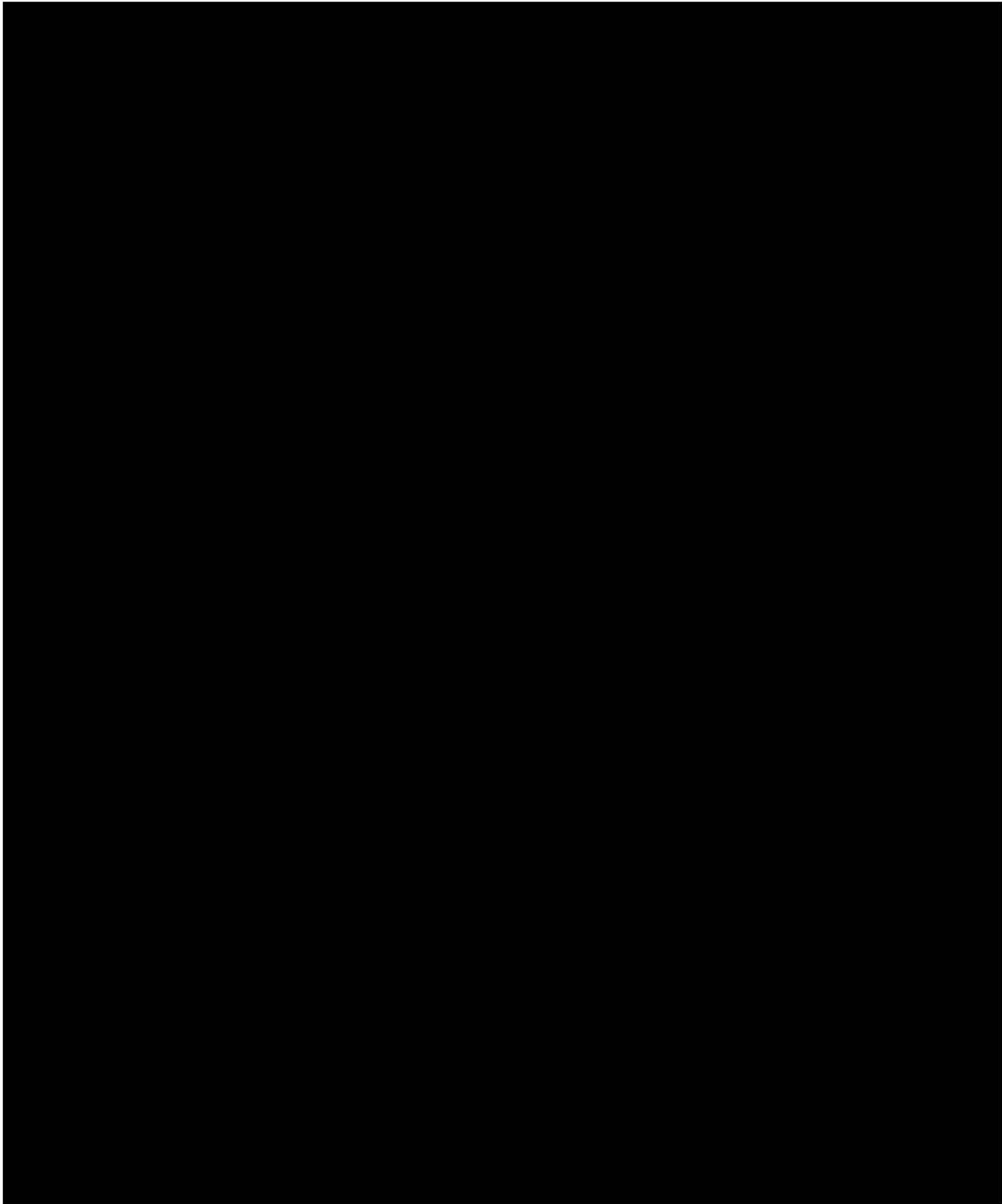
科 目 名
英 語

受 験 番 号	氏 名

3-1

英語英米文学専攻

I 以下の英文を読んで設問に答えなさい。解答は以下の解答欄に記しなさい。冒頭の 1 行は後に続く英文の見出し（headline）である。



（出典：Crystal, David (2003) *English as a Global Language*, Second Edition, Cambridge University Press.）

令和5年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第Ⅰ期入学試験 (一般入試)

令和4年9月24日(土) 実施

科 目 名
英 語

受 験 番 号	氏 名

3-2

英語英米文学専攻

1. 下線部 (ア) を和訳しなさい。
2. 下線部 (イ) の内容を本文に即して説明しなさい。
3. 下線部 (ウ) の内容を本文に即して説明しなさい。
4. 下線部 (エ) を和訳しなさい。
5. 下線部 (オ) を和訳しなさい。

[解答欄]

(ア)

(イ)

(ウ)

(エ)

(オ)

令和5年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第Ⅰ期入学試験 (一般入試)

令和 4 年 9 月 2 4 日 (土) 実施

科 目 名
英 語

受 験 番 号	氏 名

3-3

英語英米文学専攻

Ⅱ あなたが大学院に進学して研究を行おうとする目的を 300 語程度の英語でわかりやすく説明しなさい。解答は以下の解答欄に記しなさい。

[解答欄]

採
点

令和 7 年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第Ⅱ期入学試験 (一般入試)

令和 7 年 2 月 22 日 (土) 実施

科 目 名
英 語 学

受 験 番 号	氏 名

英語英米文学専攻

2-1

I 次の 1 ～10 の英語学に関するトピックの中から 3 つ選択し、それぞれについて日本語または英語で説明しなさい。解答は以下の解答欄に書きなさい。冒頭に選択したトピック番号を記入しなさい。

1. 喃語 (babbling)
2. 含意 (implication)
3. 異分析 (metanalysis)
4. R 音性 (rhoticity)
5. 文法化 (grammaticalization)
6. モダリティ (modality)
7. 意味の場 (semantic field)
8. 語源的綴字 (etymological spelling)
9. インク壺用語 (inkhorn terms)
10. 英語の鼻子音 (English nasal consonants)

【解答欄】

番号 []

番号 []

番号 []

裏面を使用する場合は、こちら側を上に戻して解答すること

採 点	
--------	--

令和 7 年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第Ⅱ期入学試験（一般入試）

令和 7 年 2 月 22 日（土）実施

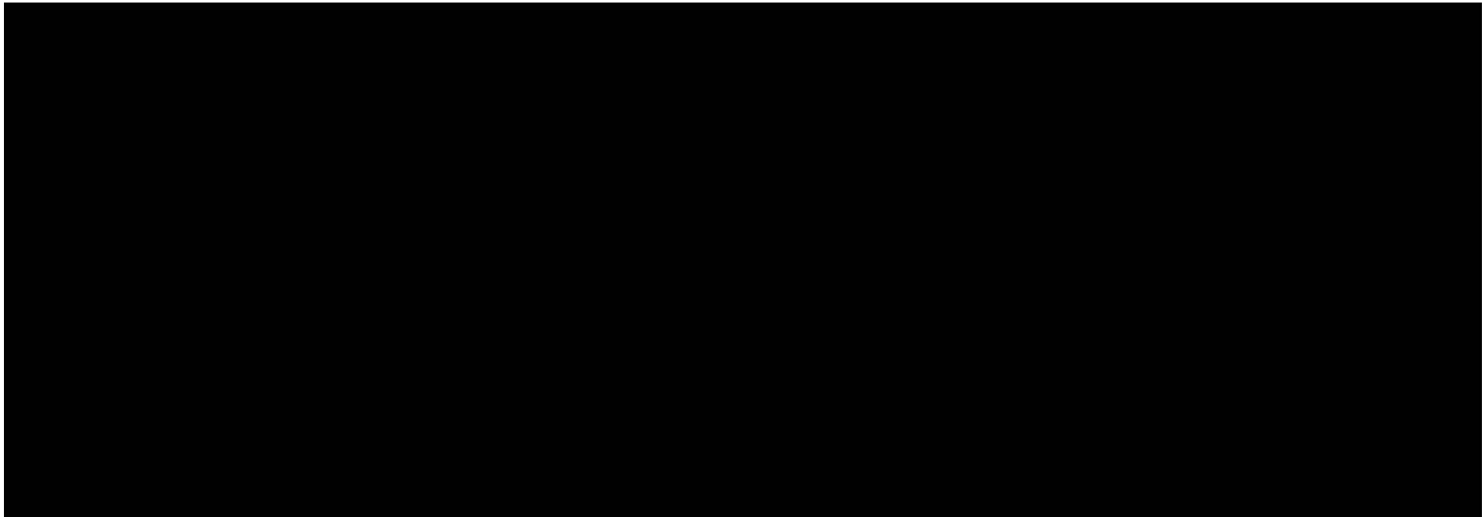
科 目 名
英 語 学

受 験 番 号	氏 名

英語英米文学専攻

2-2

Ⅱ 次の英文の内容をわかりやすい日本語で説明しなさい。字数は問いません。解答は以下の解答欄に書きなさい。



出典：Bailey, R. W. (2006) English among the languages. In Mugglestone, L. (ed.)
The Oxford History of English (p. 334). Oxford: Oxford University Press.

【解答欄】

裏面を使用する場合は、こちら側を上に戻して解答すること

採 点	
--------	--

令和7年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第Ⅰ期入学試験 (一般入試)

令和 6 年 9 月 28 日 (土) 実施

科 目 名
英 語 学

受 験 番 号	氏 名

2-1

英語英米文学専攻

I 以下は英語学・言語学に関わる術語である。1～10の中から3つ選び、それぞれについて日本語で説明しなさい。解答欄にはそれぞれ、冒頭に選択した番号を記すこと。

- 1. 暗い/l/の先行母音への影響 (the influence of dark /l/ to a preceding vowel)
- 2. 一般アメリカ英語の母音音素 (vowel phonemes of General American English)
- 3. 一般イギリス英語における近年の母音推移 (recent vowel shifts in General British English)
- 4. 逆成 (back formation)
- 5. グリムの法則 (Grim's Law)
- 6. 二重語 (doublet)
- 7. 過剰修正 (hypercorrection)
- 8. ポライトネス理論 (politeness theory)
- 9. クレオール (creole)
- 10. 婉曲語法 (euphemism)

【解答欄】

番号 []

番号 []

番号 []

令和 7 年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第 I 期入学試験（一般入試）

令和 6 年 9 月 28 日（土） 実施

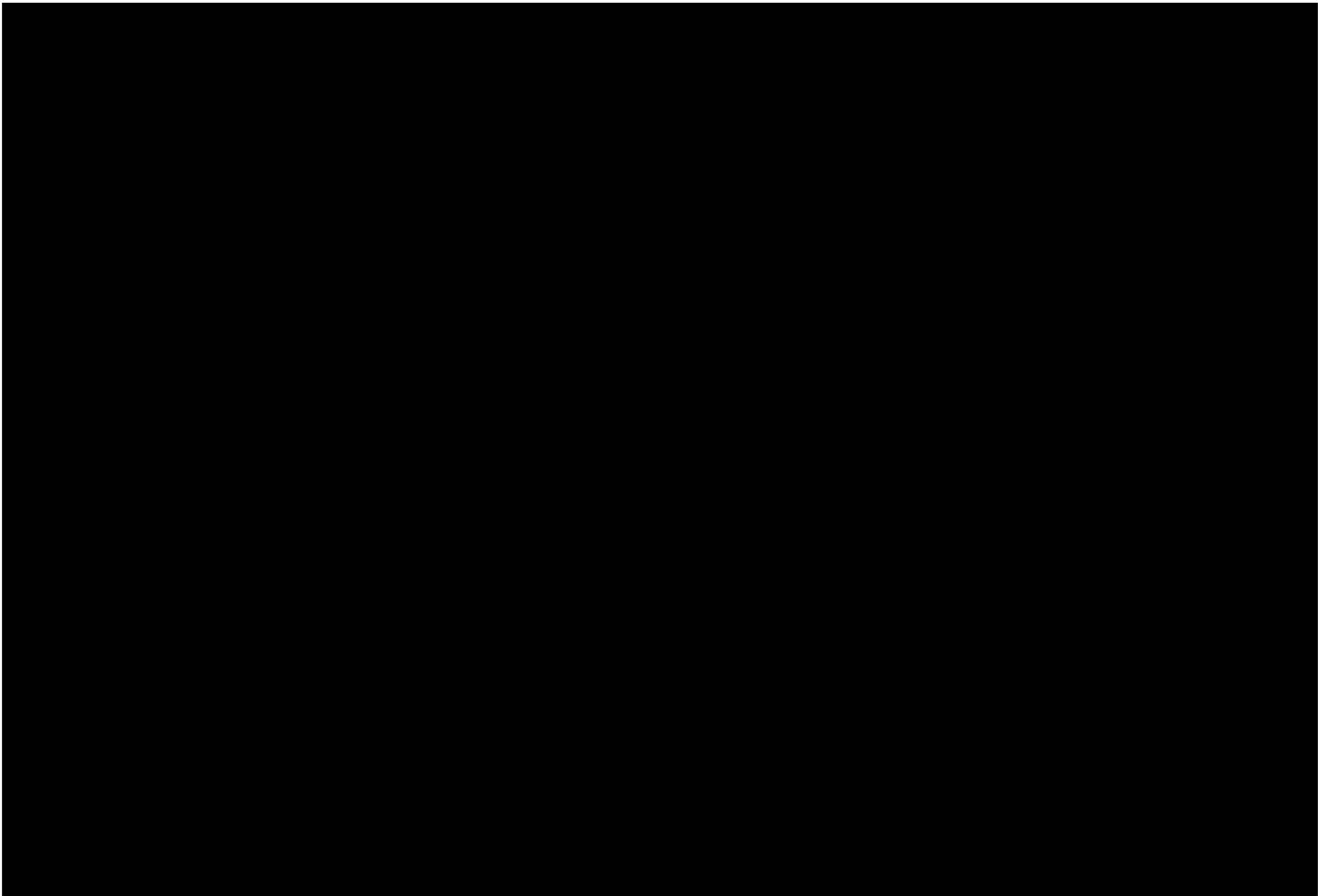
科 目 名
英 語 学

受 験 番 号	氏 名

2-2

英語英米文学専攻

II 以下の英文の内容を日本語で説明しなさい。字数は問いません。



（出典：Trask, R. L. 1994. *Language Change*. 3rd ed. London: Routledge.）

【解答欄】

裏面を使用する場合はこちら側を上に戻して解答すること

採 点	
--------	--

令和 6 年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第Ⅱ期入学試験 (一般入試)

令和 6 年 2 月 24 日 (土) 実施

科 目 名
英 語 学

受 験 番 号	氏 名

2-1

英語英米文学専攻

I 以下は英語学・言語学に関わる術語である。1～10の中から3つ選び、それぞれについて日本語で説明しなさい。解答欄にはそれぞれ、冒頭に選択した番号を記すこと。

1. 文法化 (grammaticalization)
2. メトニミー (metonymy)
3. 概念メタファー (conceptual metaphor)
4. 音位転換 (metathesis)
5. 代償延長 (compensatory lengthening)
6. 河口域英語 (Estuary English)
7. 後期近代英語 (Late Modern English)
8. 多重否定 (multiple negation)
9. かばん語 (portmanteau word)
10. 協調の原理 (cooperative principle)

【解答欄】

番号 []

番号 []

番号 []

令和6年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第Ⅰ期入学試験 (一般入試)

令和5年9月23日(土)実施

科 目 名
英 語 学

受験番号	氏 名

3-1

英語英米文学専攻

I 以下は英語学・言語学に関わる術語である。1～10の中から3つ選び、それぞれについて日本語で説明しなさい。解答欄にはそれぞれ、冒頭に選択した番号を記すこと。

1. 阻害音 (obstruent)
2. 開音節 (open syllable)
3. 小節 (small clause)
4. 付加詞 (adjunct)
5. 言語獲得装置 (Language Acquisition Device)
6. 刺激の貧困 (poverty of the stimulus)
7. 拘束形態素 (bound morpheme)
8. 語彙化 (lexicalization)
9. 屈折語尾の水平化 (levelling of inflection)
10. 単数の *they* (singular *they*)

[解答欄]

番号 < >

説明:

番号 < >

説明:

番号 < >

説明:

令和 5 年 9 月 23 日 (土) 実施

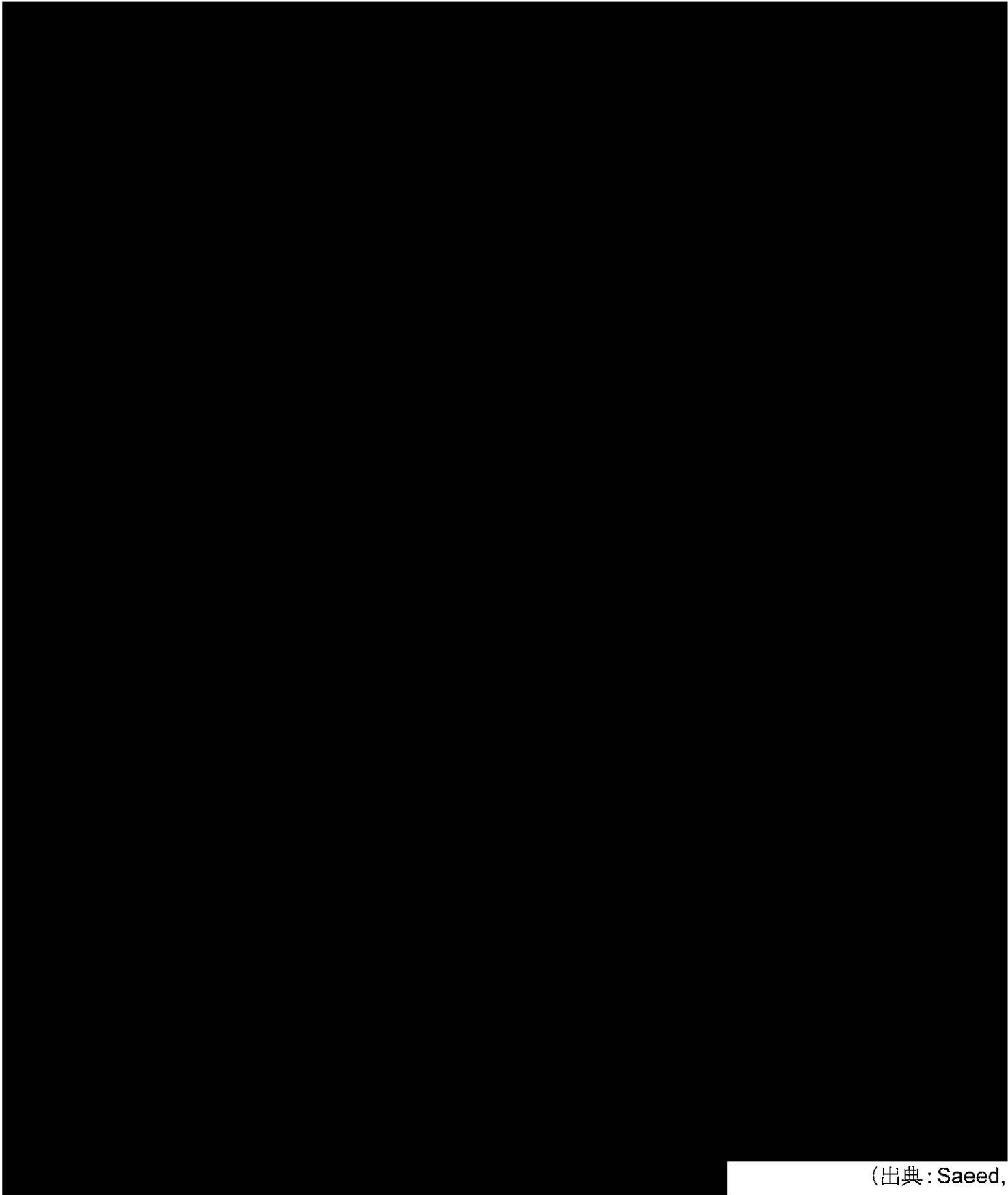
科 目 名
英 語 学

受 験 番 号	氏 名

3-2

英語英米文学専攻

II. 以下の英文の下線部の内容について、本文に即して 150～200 字の日本語で説明しなさい。解答は簡条書きの形で、以下の解答欄に記しなさい。



John (1996) *Semantics*. John Wiley & Sons.)

(出典: Saeed,

令和6年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第Ⅰ期入学試験（一般入試）

令和 5 年 9 月 23 日 (土) 実施

科 目 名
英 語 学

受 験 番 号	氏 名

3-3

英語英米文学専攻

【解答欄】

[illegible]

裏面を使用する場合は、こちら側を上に戻して解答すること

採 点	
--------	--

令和 5 年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第Ⅱ期入学試験（一般入試）

令和 5 年 2 月 25 日（土）実施

科 目 名
英 語 学

受 験 番 号	氏 名

2-1

英語英米文学専攻

Ⅰ 次の英語学・言語学に関連する 1～10 の用語・事柄の中から 3 つ選択し、それぞれについて日本語で説明しなさい。解答欄には、それぞれ冒頭に選択した番号を記すこと。

- 1. 開音節 (open syllable)
- 2. シュワー (schwa)
- 3. コックニー (Cockney)
- 4. 二重属格 (double genitive)
- 5. 中英語 (Middle English)
- 6. 語形成 (word formation)
- 7. 事象名詞 (event nominal)
- 8. 構造依存 (structure dependence)
- 9. 生得仮説 (Innateness Hypothesis)
- 10. 言語能力と言語運用 (linguistic competence and linguistic performance)

【解答欄】

番号 []

番号 []

番号 []

採 点	
--------	--

令和 5 年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第Ⅱ期入学試験（一般入試）

令和 5 年 2 月 2 5 日（土）実施

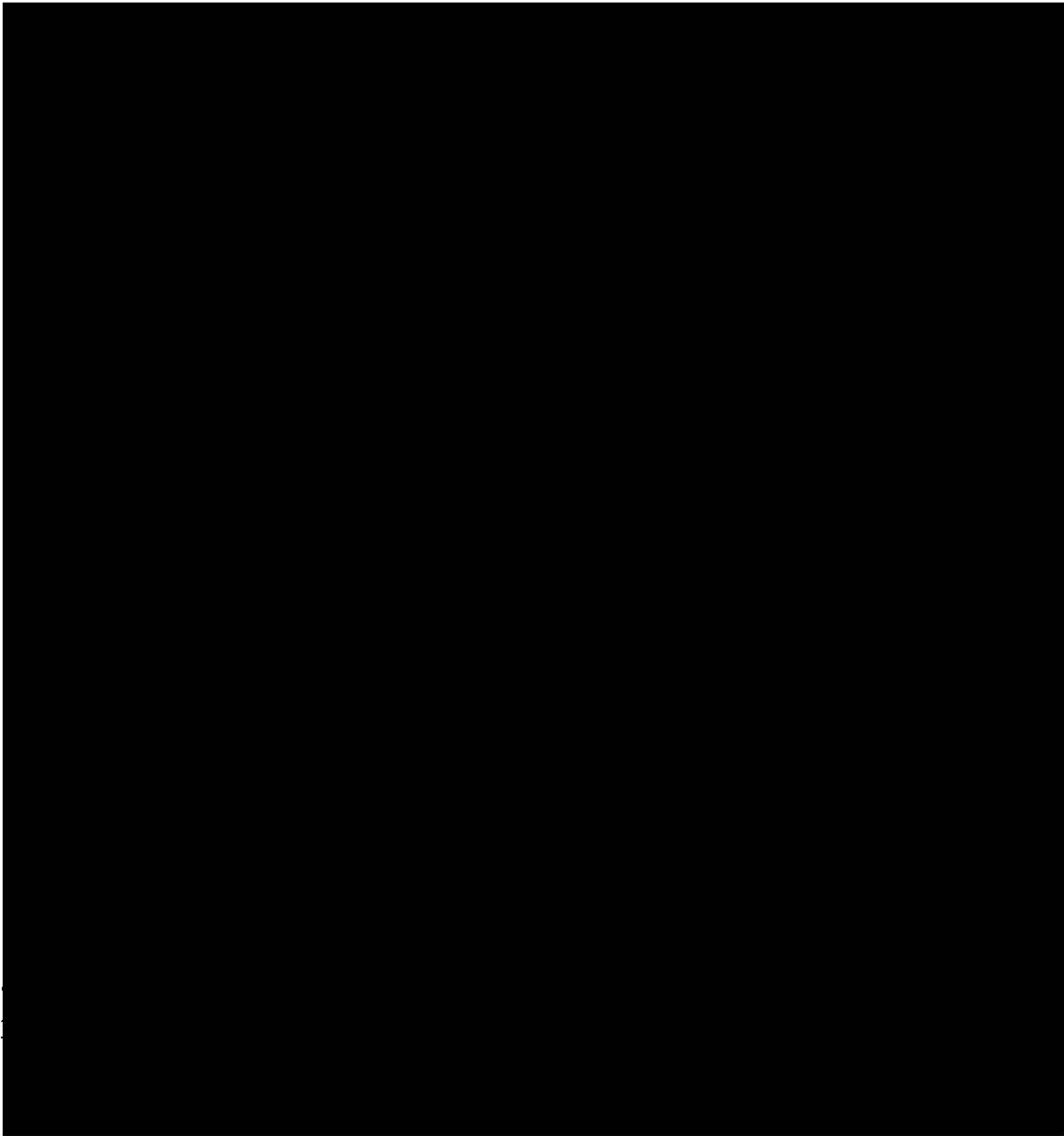
科 目 名
英 語 学

受 験 番 号	氏 名

英語英米文学専攻

2-2

Ⅱ 以下の英文を 100 字以内（句読点を含む）の日本語で要約しなさい。なお、*印の語句には文末に注が付いています。



（出典：E. M. Rickerson E. M. and Barry Hilton (eds.) (2006) *The 5-Minute Linguist*, Equinox)

【解答欄】

採 点	
--------	--

令和5年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第I期入学試験 (一般入試)

令和4年9月24日(土) 実施

科 目 名
英 語 学

受 験 番 号	氏 名

2-1

英語英米文学専攻

I 以下は英語学・言語学に関わる術語である。1～10の中から3つ選び、それぞれについて日本語で説明しなさい。解答欄にはそれぞれ、冒頭に選択した番号を記すこと。

1. 初期近代英語 (Early Modern English)
2. 緊張母音 (tense vowel)
3. 暗い l (dark l)
4. 開音節 (open syllable)
5. 数量詞遊離 (quantifier floating)
6. 語彙的緊密性 (lexical integrity)
7. 構造依存性 (structural dependence)
8. (母語獲得における) プラトンの問題 (Plato's problem)
9. 袋小路文 (garden path sentence)
10. 品詞転換 (conversion)

[解答欄]

番号 < >

説明:

番号 < >

説明:

番号 < >

説明:

令和5年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第Ⅰ期入学試験 (一般入試)

令和4年9月24日(土) 実施

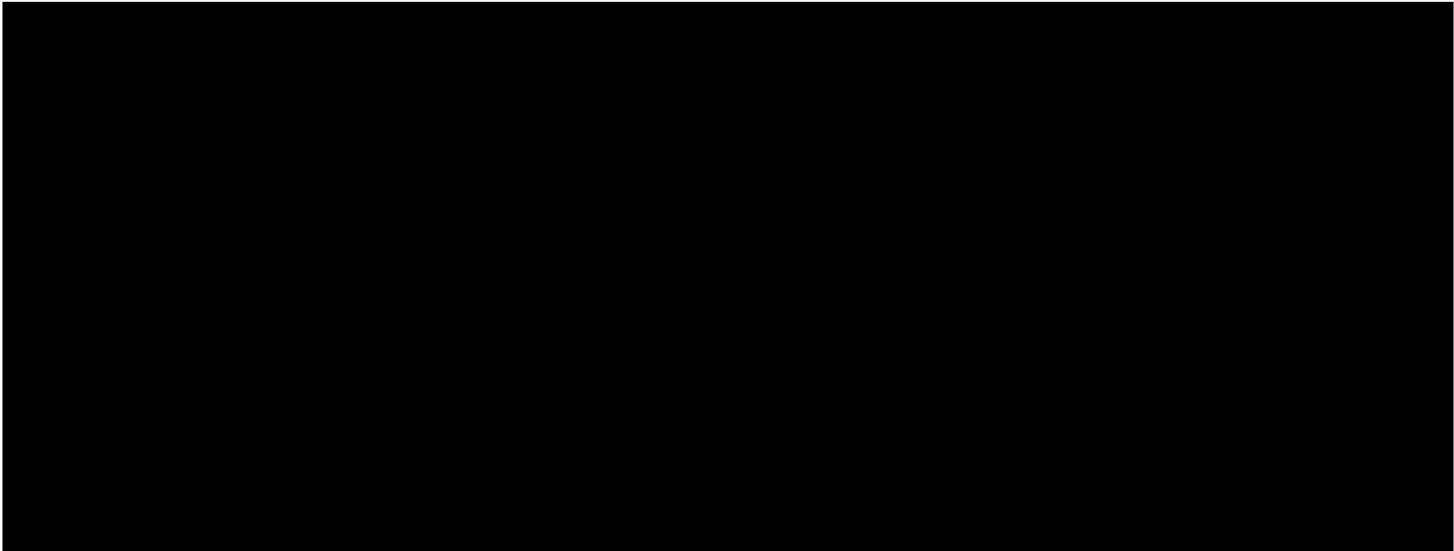
科 目 名
英 語 学

受 験 番 号	氏 名

2-2

英語英米文学専攻

Ⅱ 以下の英文の下線部の内容について、本文に即して日本語で説明しなさい。解答は箇条書きの形で、以下の解答欄に記しなさい。



(出典：Smith, Neil (2005) *Language, Frogs and Savants: More Linguistic Problems, Puzzles and Polemics*. Blackwell Publishing.)

[解答欄]

採 点	
--------	--

令和 7 年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第Ⅱ期入学試験 (一般入試)

令和 7 年 2 月 22 日 (土) 実施

科 目 名
英 文 学 史

受 験 番 号	氏 名

英語英米文学専攻

【解答は別紙解答用紙へ】

解答は日本語で書くこと。ただし作家・作品名は可能な限り原語で記すこと。

I 以下に挙げる作品について、(1) その作者名をすべて答え、(2) そのうち任意の 5 人について、いつの時代のいかなる作家 (詩人) か、ほかの代表作にも言及しながらそれぞれ 5 行程度で説明しなさい。

- | | |
|--|---|
| 1. <i>The Canterbury Tales</i> | 2. <i>Othello</i> |
| 3. <i>The Alchemist</i> | 4. <i>Samson Agonistes</i> |
| 5. <i>The Country Wife</i> | 6. <i>Annus Mirabilis</i> |
| 7. <i>An Essay on Man</i> | 8. <i>Pamela; or, Virtue Rewarded</i> |
| 9. <i>Tom Jones</i> | 10. 'Kubla Khan' or A Vision in a Dream |
| 11. <i>The Prelude or, Growth of a Poet's Mind</i> | 12. <i>Emma</i> |
| 13. <i>Jane Eyre</i> | 14. <i>Great Expectations</i> |
| 15. <i>Vanity Fair</i> | 16. <i>Middlemarch</i> |
| 17. <i>The Waste Land</i> | 18. <i>Ulysses</i> |
| 19. <i>Lord of the Flies</i> | 20. <i>The Remains of the Day</i> |

II あなたが、卒業論文や卒業研究などで取り組んできた、英文学に関するテーマをひとつ取り上げ、論述しなさい。(解答用紙 2 枚以内)

令和 7 年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第 I 期入学試験 (一般入試)

令和 6 年 9 月 28 日 (土) 実施

科 目 名
英 文 学 史

受 験 番 号	氏 名

英語英米文学専攻

【解答は別紙解答用紙へ】

答えは日本語で書くこと。ただし作家・作品名は可能な限り原語で記すこと。

I 以下に挙げる作品について、(1) その作者名をすべて答え、(2) その内任意の 5 人について、いつの時代のいかなる作家 (詩人) か、他の代表作にも触れながらそれぞれ 5 行程度で説明しなさい。

1. *Troilus and Criseyde*

3. *The Spanish Tragedy*

5. *As You Like It*

7. *Comus*

9. *Robinson Crusoe*

11. *Emma*

13. 'Ode on a Grecian Urn'

15. *Oliver Twist*

17. *Heart of Darkness*

19. *The Waste Land*
2. *The Shepheardes Calender*

4. *The Countess of Pembroke's Arcadia*

6. *The White Devil*

8. *An Essay on Criticism*

10. *Gulliver's Travels*

12. *Don Juan*

14. *Sartor Resartus*

16. *Jude the Obscure*

18. *Dubliners*

20. *Mrs Dalloway*

II あなたが、卒業論文等で取り組んできた、英文学に関するテーマをひとつ取り上げ、論述しなさい。(解答用紙 2 枚以内)

令和6年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第Ⅱ期入学試験 (一般入試)

令和6年2月24日(土) 実施

科目名
英文学史

受験番号	氏名

英語英米文学専攻

【解答は別紙解答用紙へ】

解答別紙

解答は日本語で書くこと。ただし作家・作品名は可能な限り原語で記すこと。

I 以下に挙げる作品について、(1) その作者名をすべて答え、(2) そのうち任意の5人について、いつの時代のいかなる作家(詩人)か、ほかの代表作にも言及しながらそれぞれ5行程度で説明しなさい。

- | | |
|---|---|
| 1. <i>The Faerie Queene</i> | 2. <i>The Jew of Malta</i> |
| 3. <i>Othello</i> | 4. <i>Bartholomew Fair</i> |
| 5. <i>'Tis Pity She's a Whore</i> | 6. <i>Paradise Lost</i> |
| 7. <i>The Country Wife</i> | 8. <i>Robinson Crusoe</i> |
| 9. <i>The Rape of the Lock</i> | 10. <i>The Life and Opinions of Tristram Shandy</i> |
| 11. <i>Songs of Innocence and of Experience</i> | 12. 'The Rime of the Ancient Mariner' |
| 13. <i>Sense and Sensibility</i> | 14. <i>Great Expectations</i> |
| 15. <i>Middlemarch</i> | 16. <i>Howards End</i> |
| 17. <i>The Waste Land</i> | 18. <i>Ulysses</i> |
| 19. <i>Nineteen Eighty-Four</i> | 20. <i>The Remains of the Day</i> |

II あなたが、卒業論文などで取り組んできた、英文学に関するテーマをひとつ取り上げ、論述しなさい。

(解答用紙2枚以内)

令和 6 年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第 I 期入学試験 (一般入試)

令和 5 年 9 月 23 日 (土) 実施

科 目 名
英 文 学 史

受 験 番 号	氏 名

英語英米文学専攻

【解答は別紙解答用紙へ】

I 以下に掲げる作品について、(1) その作者名をすべて答え、(2) そのうちの任意の 5 人について、いつの時代のいかなる作家 (詩人) か、ほかの代表作にも言及しながらそれぞれ 5 行程度で説明しなさい。

1. *The Canterbury Tales*

3. *The Alchemist*

5. *Paradise Lost*

7. *Gulliver's Travels*

9. *Tom Jones*

11. *Songs of Innocence and of Experience*

13. *Pride and Prejudice*

15. *Vanity Fair*

17. *Man and Superman*

19. *The Waste Land*
2. *The Faerie Queene*

4. *The Tempest*

6. *The Way of the World*

8. *The Dunciad*

10. *The School for Scandal*

12. *Child Harold's Pilgrimage*

14. *Jane Eyre*

16. *Tess of the D'Urbervilles*

18. *Sons and Lovers*

20. *A Passage to India*

II あなたが卒業論文などで取り組んできた英文学に関するテーマをひとつ取り上げ、論述しなさい。(解答用紙 2 枚以内)

令和 5 年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第Ⅱ期入学試験 (一般入試)

令和 5 年 2 月 25 日 (土) 実施

科 目 名
英 文 学 史

受 験 番 号	氏 名

英語英米文学専攻

【解答は別紙解答用紙へ】

解答は日本語で書くこと。ただし作家・作品名は可能な限り原語で記すこと。

I 以下に挙げる作品について、(1) その作者名をすべて答え、(2) そのうち任意の 5 人について、いつの時代のいかなる作家 (詩人) か、ほかの代表作にも言及しながらそれぞれ 5 行程度で説明しなさい。

1. *Astrophel and Stella*

3. *Twelfth Night*

5. *'Tis Pity She's a Whore*

7. *The Country Wife*

9. *The Rape of the Lock*

11. *Songs of Innocence and of Experience*

13. *Pride and Prejudice*

15. *Middlemarch*

17. *The Waste Land*

19. *Nineteen Eighty-Four*
2. *The Jew of Malta*

4. *Bartholomew Fair*

6. *Paradise Lost*

8. *Robinson Crusoe*

10. *The Life and Opinions of Tristram Shandy*

12. *'The Rime of the Ancient Mariner'*

14. *Oliver Twist*

16. *Howards End*

18. *Ulysses*

20. *The French Lieutenant's Woman*

II あなたが、卒業論文などで取り組んできた、英文学に関するテーマをひとつ取り上げ、論述しなさい。

(解答用紙 2 枚以内)

令和 5 年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第 I 期入学試験 (一般入試)

令和 4 年 9 月 24 日 (土) 実施

科 目 名
英 文 学 史

受 験 番 号	氏 名

英語英米文学専攻

【解答は別紙解答用紙へ】

答えは日本語で書くこと。ただし作家・作品名は可能な限り原語で記すこと。

I 以下に挙げる作品について、(1) その作者名をすべて答え、(2) その内任意の 5 人について、いつの時代のいかなる作家 (詩人) か、他の代表作にも触れながらそれぞれ 5 行程度で説明しなさい。

1. *Utopia*

3. *Doctor Faustus*

5. *Volpone*

7. *An Essay on Man*

9. *Pamela*

11. *The Prelude*

13. *Culture and Anarchy*

15. *Wuthering Heights*

17. *Kim*

19. *To the Lighthouse*
2. *Astrophel and Stella*

4. *King Lear*

6. *Paradise Regained*

8. *Night Thoughts*

10. *Pride and Prejudice*

12. *Biographia Literaria*

14. *A Christmas Carol*

16. *Vanity Fair*

18. *Ulysses*

20. *Brideshead Revisited*

II あなたが、卒業論文等で取り組んできた、英文学に関するテーマをひとつ取り上げ論述しなさい。(解答用紙 2 枚以内)

令和 7 年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第Ⅱ期入学試験 (一般入試)

令和 7 年 2 月 22 日 (土) 実施

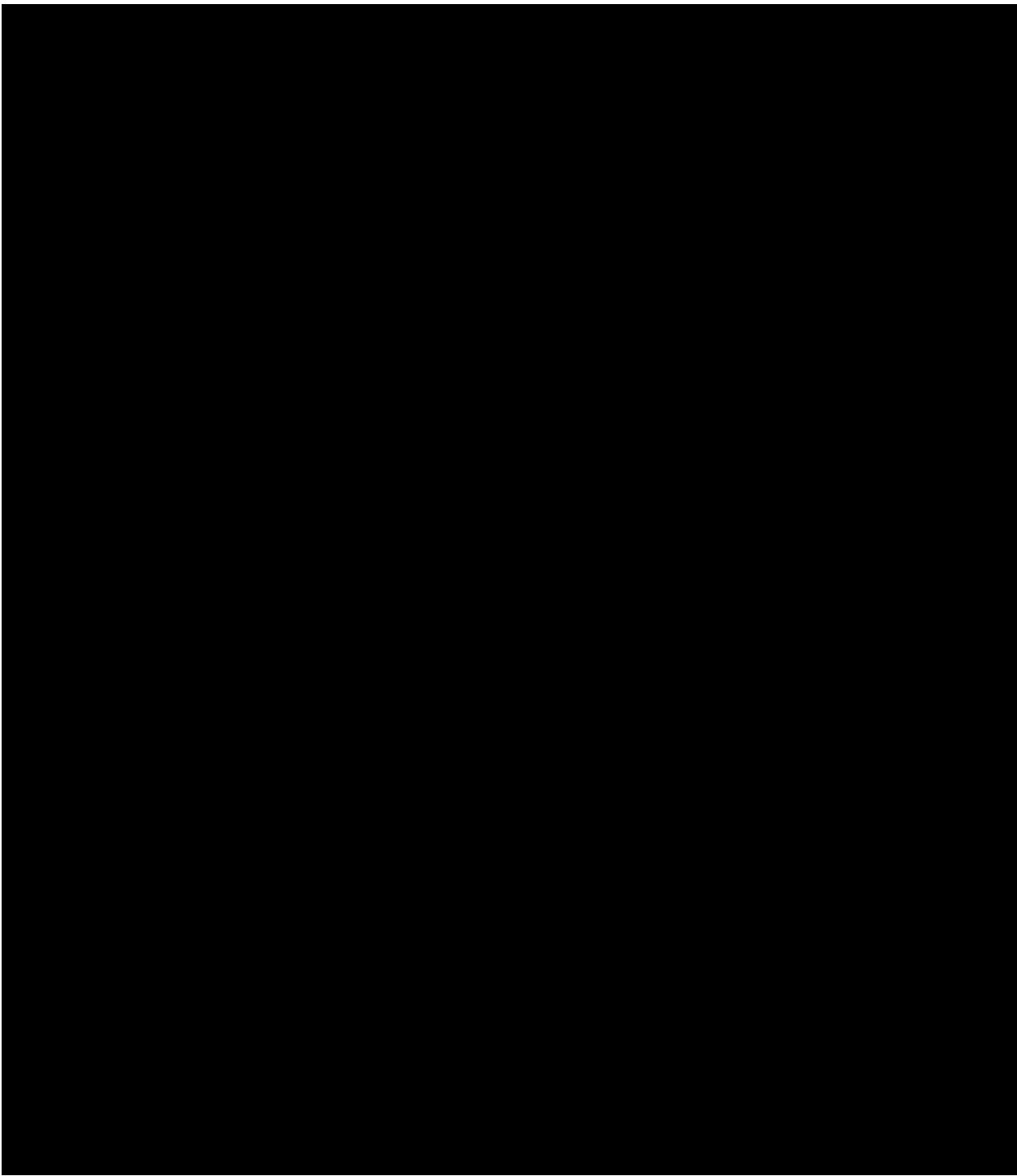
科 目 名
米 文 学 史

受 験 番 号	氏 名

3-1

英語英米文学専攻

I. 以下の英文はあるアメリカ文学史における一つの潮流に関連する文章である。英文の内容を参照したうえで、その潮流についてあなた自身が知る具体的な文学作品や作家に触れながら説明しなさい。また、その文学的意義について考察しなさい。



Cassuto, Leonard. *The Cambridge History of the American Novel* (Cambridge UP, 2011)

令和 7 年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第Ⅱ期入学試験 (一般入試)

令和 7 年 2 月 22 日 (土) 実施

科 目 名
米 文 学 史

受 験 番 号	氏 名

3-2

英語英米文学専攻

解答欄

--

II. 次の①～⑩から三つ選び、日本語で文学史的説明を加えなさい。

- ① Lost Generation
- ② Declaration of Independence
- ③ Beat Generation
- ④ African American Writers
- ⑤ Toni Morrison
- ⑥ Edgar Allan Poe
- ⑦ Jewish American Writers
- ⑧ William Faulkner
- ⑨ J. D. Salinger
- ⑩ American War Novels

解答欄

令和 7 年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第Ⅱ期入学試験 (一般入試)

令和 7 年 2 月 22 日 (土) 実施

科 目 名
米 文 学 史

受 験 番 号	氏 名

3-3

英語英米文学専攻

Ⅲ. あなたがもっとも関心のあるアメリカ作家または文芸思潮について、興味をもつ理由を詳述したうえで、アメリカ文学史におけるその意義と重要性を論じなさい。

解答欄

令和 7 年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第 I 期入学試験 (一般入試)

令和 6 年 9 月 28 日 (土) 実施

科 目 名
米 文 学 史

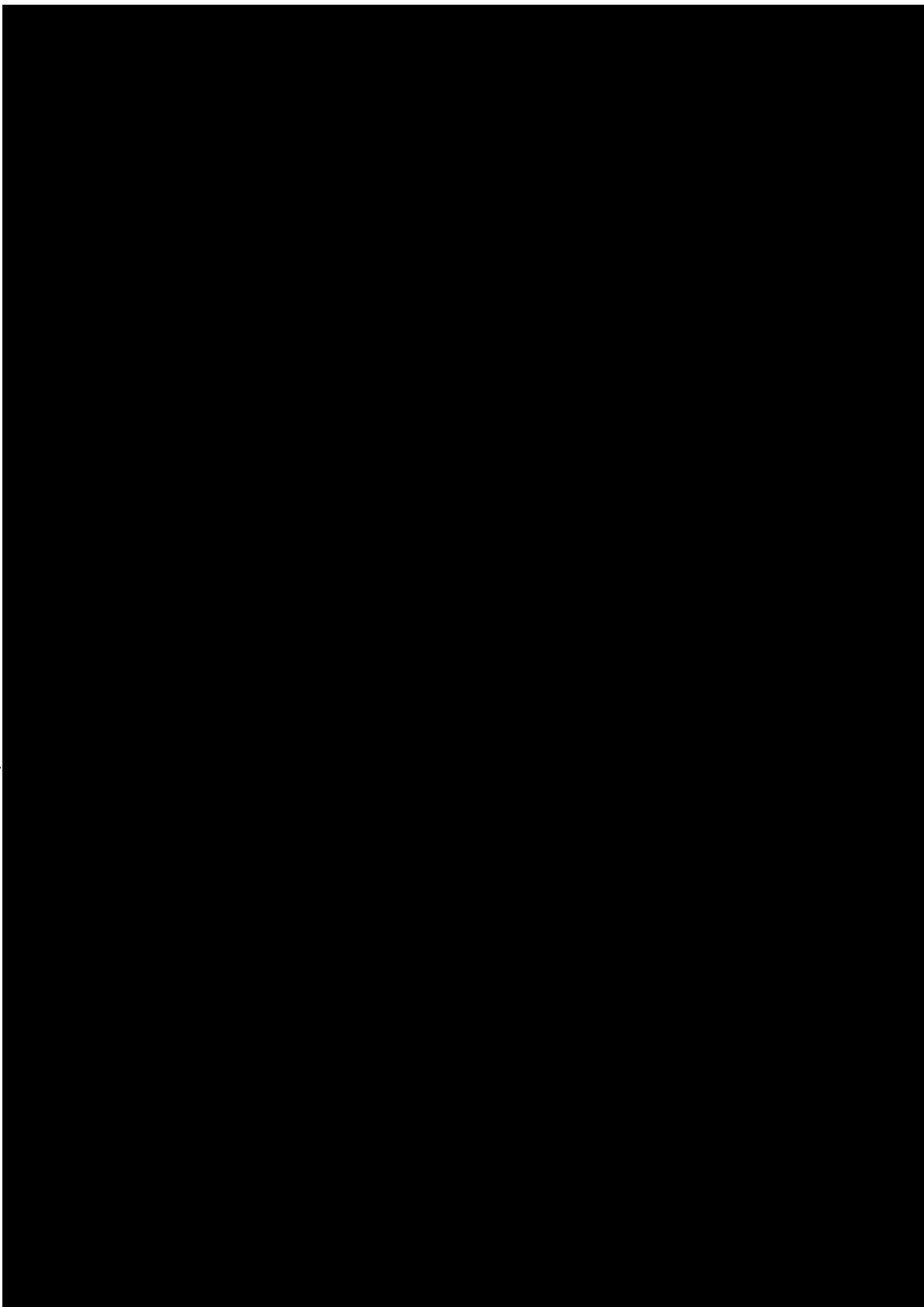
受 験 番 号	氏 名

2-1

英語英米文学専攻

【解答は別紙解答用紙へ】

- I. 次の英文は、ある文学史の記述である。
- 以下の記述を参照した上で、本文中で言及されている作家について、「短編小説」・「詩」・「文芸批評」など具体的な観点に触れながら、その作家・作品の特色・文学史的意義を説明しなさい (問題 III で取り上げる作家と重ならないように注意すること)。



(出典 : Peter B. High, *An Outline of American Literature*. Pearson, 1986)

令和7年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第Ⅰ期入学試験 (一般入試)

令和6年9月28日(土) 実施

科 目 名
米 文 学 史

受 験 番 号	氏 名

英語英米文学専攻

2-2

【解答は別紙解答用紙へ】

II. 次の①～⑩から3つを選び文学史的説明を加えなさい。

- ① Benjamin Franklin
- ② Emily Dickinson
- ③ American Renaissance
- ④ Kate Chopin
- ⑤ Gertrude Stein
- ⑥ Harlem Renaissance
- ⑦ postmodernism
- ⑧ Jewish American writers
- ⑨ Arthur Miller
- ⑩ ecocriticism

III. アメリカ文学の中であなたがもっとも興味を抱いている作家(詩人・劇作家を含む)、あるいは文芸思潮などについて興味を持つ理由を詳しく述べ、アメリカ文学史におけるその意義と重要性を論じなさい。

令和 6 年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第Ⅱ期入学試験（一般入試）

令和 6 年 2 月 24 日（土）実施

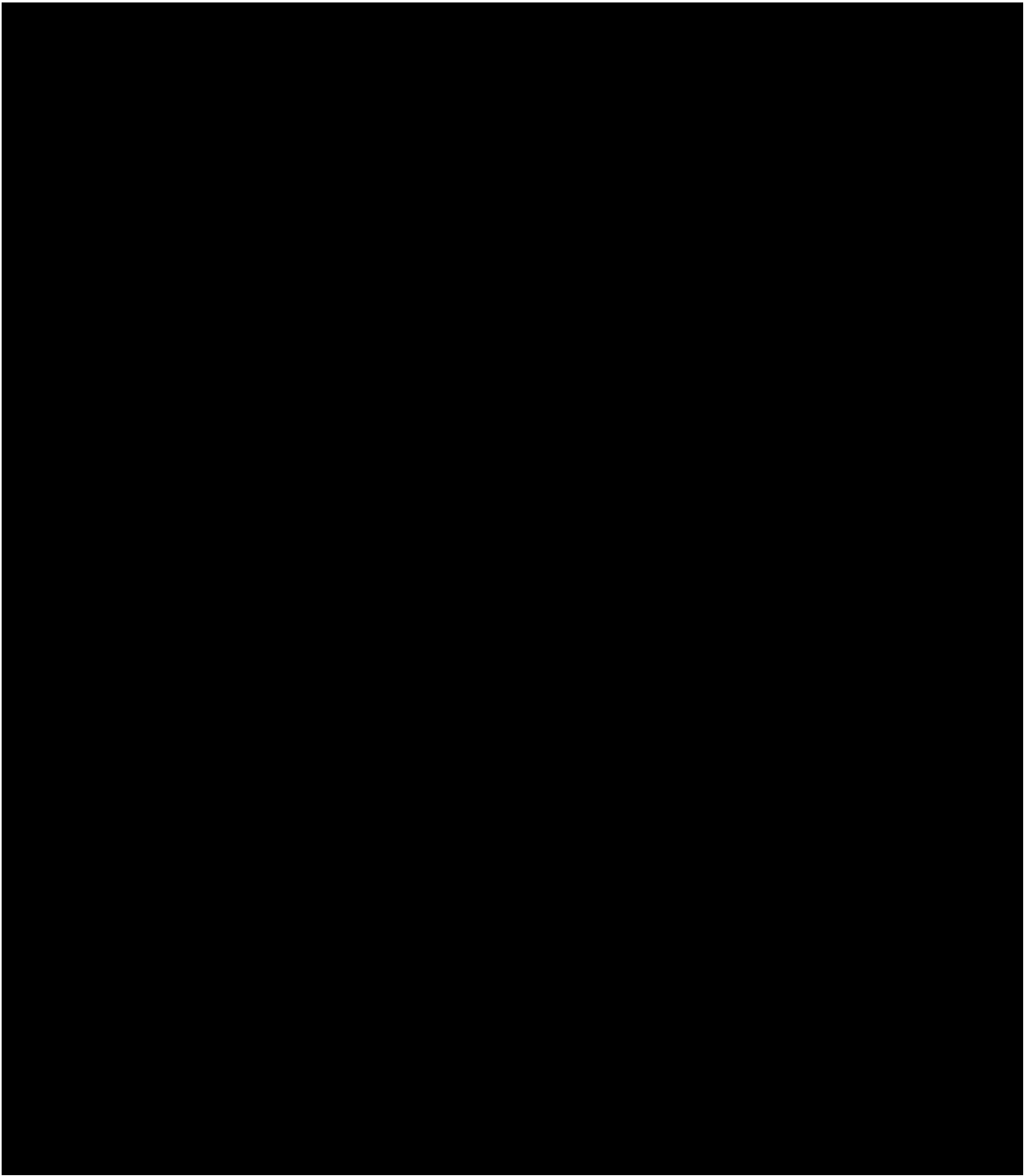
科 目 名
米 文 学 史

受 験 番 号	氏 名

英語英米文学専攻

3-1

I. 以下の英文はあるアメリカ文学史における一つの潮流について書かれた文章である。英文の内容を参照したうえで、その潮流について「特徴」「時代性」「地域性」「歴史」「主要作家・作品」など具体的な事柄に触れながら説明しなさい。また、その文学的意義について考察しなさい。



（出典：Leonard Cassuto, Clare Virginia Eby and Benjamin Reiss (2011) *The Cambridge History of the American Novel*, Cambridge UP)

令和 6 年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第Ⅱ期入学試験 (一般入試)

令和 6 年 2 月 24 日 (土) 実施

科 目 名
米 文 学 史

受 験 番 号	氏 名

英語英米文学専攻

3-2

解答欄

2. 次の①～⑩から三つ選び、文学史的説明を加えなさい。

- ① Lost Generation
- ② American Renaissance
- ③ Beat Generation
- ④ African American Writers
- ⑤ Toni Morrison
- ⑥ Edgar Allan Poe
- ⑦ Jewish American Writers
- ⑧ Ernest Hemingway
- ⑨ J. D. Salinger
- ⑩ American War Novels

解答欄

令和6年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第Ⅱ期入学試験（一般入試）

令和6年2月24日（土）実施

科 目 名
米 文 学 史

受 験 番 号	氏 名

英語英米文学専攻

3-3

3. あなたがもっとも関心のあるアメリカ作家または文芸思潮について、興味をもつ理由を詳述したうえで、アメリカ文学史におけるその意義と重要性を論じなさい。

解答欄

採	
点	

令和 6 年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第 I 期入学試験 (一般入試)

令和 5 年 9 月 23 日 (土) 実施

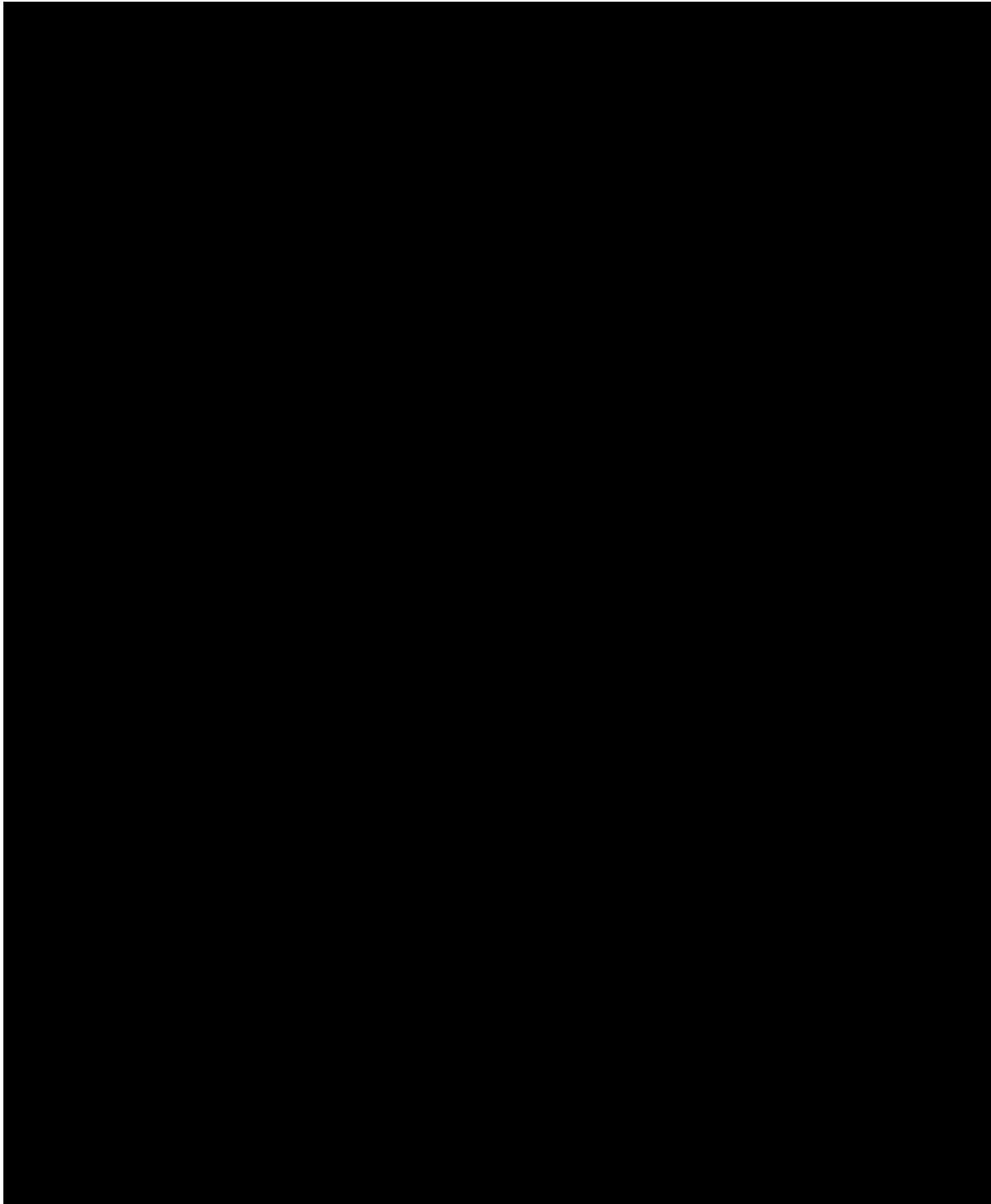
科 目 名
米 文 学 史

受 験 番 号	氏 名

英語英米文学専攻

4-1

- I. 次の英文は、ある文学史の記述である。
- 以下の記述を参照した上で、本文中で言及されている作家から一名取り上げて、
「文学的技法」、「主題」、「地域性 (南部文学)」など具体的な観点に触れながら、
その作家・作品の特色・文学史的意義を説明しなさい。
(問題 III で取り上げる作家と重ならないように注意すること)



(出典: Malcolm Bradbury, *The Modern American Novel*. Oxford UP, 1984)

令和 6 年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第 I 期入学試験 (一般入試)

令和 5 年 9 月 23 日 (土) 実施

科 目 名
米 文 学 史

受 験 番 号	氏 名

英語英米文学専攻

【解答欄】

4-2

令和 6 年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第 I 期入学試験 (一般入試)

令和 5 年 9 月 23 日 (土) 実施

科 目 名
米 文 学 史

受 験 番 号	氏 名

英語英米文学専攻

4-3

II. 次の①～⑩から 3 つを選び文学史的説明を加えなさい。

- ① Henry David Thoreau
- ② Edgar Allan Poe
- ③ social Darwinism
- ④ Charlotte Perkins Gilman
- ⑤ *To Kill a Mockingbird*
- ⑥ postcolonialism
- ⑦ Beat Generation
- ⑧ Asian American writers
- ⑨ Tennessee Williams
- ⑩ metafiction

【解答欄】

令和 6 年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第 I 期入学試験 (一般入試)

令和 5 年 9 月 23 日 (土) 実施

科 目 名
米 文 学 史

受 験 番 号	氏 名

英語英米文学専攻

4-4

III. アメリカ文学の中であなたがもっとも興味を抱いている作家 (詩人・劇作家を含む)、
あるいは文芸思潮などについて興味を持つ理由を詳しく述べ、アメリカ文学史における
その意義と重要性を論じなさい。

【解答欄】

裏面を使用する場合はこちら側を上に戻して解答すること

採 点	
--------	--

令和 5 年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第Ⅱ期入学試験（一般入試）

令和 5 年 2 月 25 日（土） 実施

科 目 名
米 文 学 史

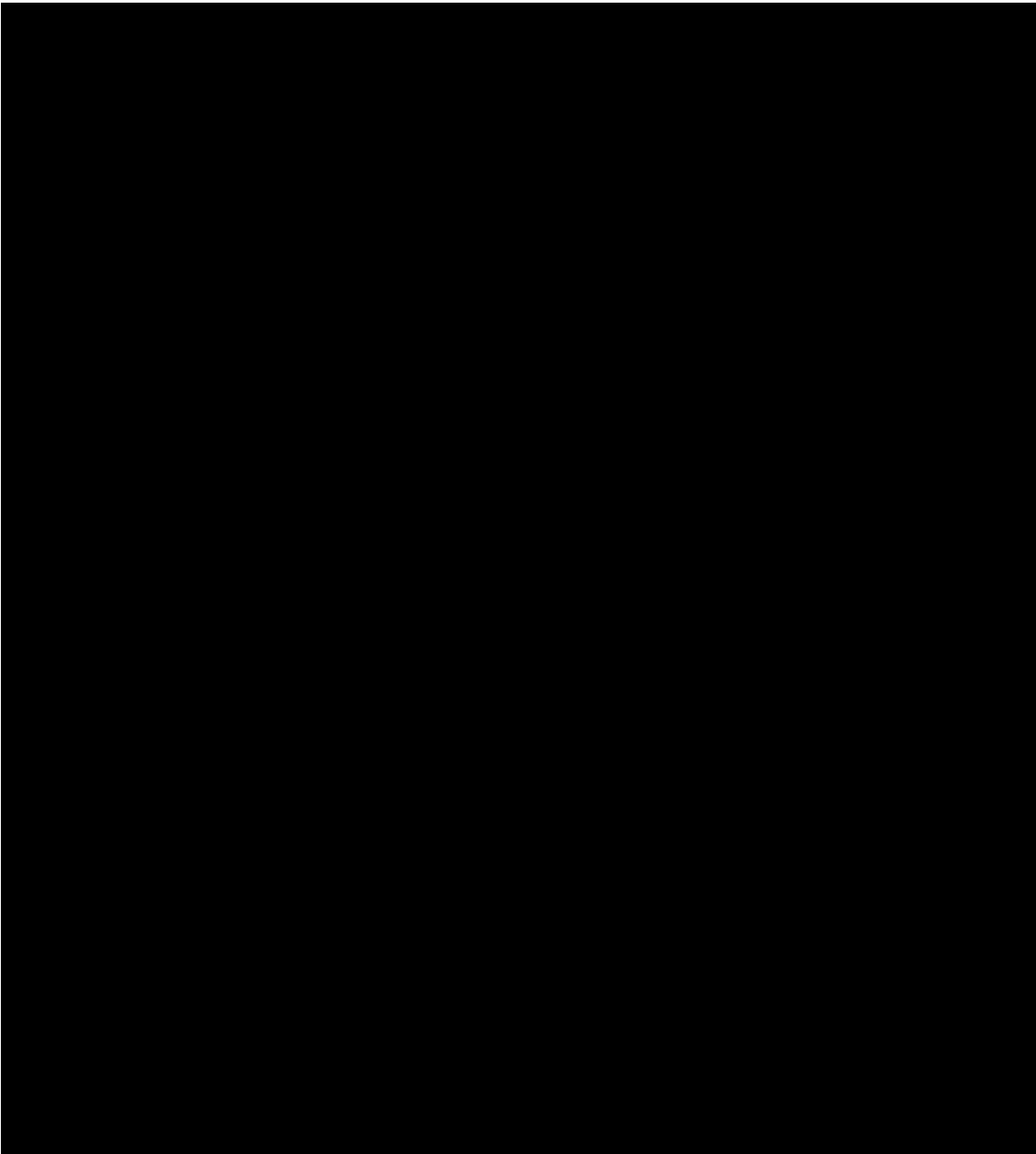
受 験 番 号	氏 名

2-1

英語英米文学専攻

【解答は別紙解答用紙へ】

- I. 次の英文は、あるアメリカの作家・作品にまつわる文学史の記述である。
以下の記述を参照した上で、「語り・文体」、「文学的技法」、「主題」、「地域性」など
具体的な観点に触れながら、その作家・作品の特色・文学史的意義を説明しなさい。



（出典：Peter B. High. *An Outline of American Literature*. Longman, 1986）

令和5年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第Ⅱ期入学試験 (一般入試)

令和5年2月25日(土) 実施

科 目 名
米 文 学 史

受 験 番 号	氏 名

英語英米文学専攻

2-2

【解答は別紙解答用紙へ】

Ⅱ. 次の①～⑩から3つを選び文学史的説明を加えなさい。

- ① American Renaissance
- ② Ralph Waldo Emerson
- ③ Herman Melville
- ④ Kate Chopin
- ⑤ *The Wonderful Wizard of Oz*
- ⑥ New Criticism
- ⑦ American southern literature
- ⑧ Native American writers
- ⑨ Tony Kushner
- ⑩ Minimalism

Ⅲ. アメリカ文学の中であなたがもっとも興味を抱いている作家(詩人・劇作家を含む)、あるいは文芸思潮などについて興味を持つ理由を詳しく述べ、アメリカ文学史におけるその意義と重要性を論じなさい。

令和5年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第Ⅰ期入学試験（一般入試）

令和 4 年 9 月 24 日（土）実施

科 目 名
米 文 学 史

受 験 番 号	氏 名

3-1

英語英米文学専攻

- I. 次の英文は、あるアメリカ作家にまつわる文学史の記述である。
以下の記述を参照した上で、「語り・文体」、「文学的技法」、「主題」、「地域性」など
具体的な観点に触れながら、その作家の特色・文学史的意義を説明しなさい。



(出典：Peter B. High. *An Outline of American Literature*. Longman, 1986: pp. 164-65)

【解答欄】

令和 4 年 9 月 24 日 (土) 実施

科 目 名
米 文 学 史

受 験 番 号	氏 名

3 - 2

英語英米文学専攻

II. 次の①～⑩から 3 つを選び文学史的説明を加えなさい。

- ① Transcendentalism
- ② Walt Whitman
- ③ Edgar Allan Poe
- ④ stream of consciousness
- ⑤ American literary regionalism (local color)
- ⑥ Zola Neale Hurston
- ⑦ the Beat Generation
- ⑧ Jewish American writers
- ⑨ Tennessee Williams
- ⑩ Postmodern literature

【解答欄】

令和5年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第Ⅰ期入学試験（一般入試）

令和 4 年 9 月 2 4 日（土）実施

科 目 名
米 文 学 史

受 験 番 号	氏 名

3-3

英語英米文学専攻

III. アメリカ文学の中であなたがもっとも興味を抱いている作家（詩人・劇作家を含む）、あるいは文芸思潮などについて興味を持つ理由を詳しく述べ、アメリカ文学史におけるその意義と重要性を論じなさい。

【解答欄】

裏面を使用する場合は、こちら側を上に戻して解答すること

採 点	
--------	--

令和7年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第Ⅱ期入学試験 (一般入試)

令和7年2月22日(土) 実施

科 目 名
英 米 研 究

受 験 番 号	氏 名

英語英米文学専攻

(アメリカ研究)

【解答は別紙解答用紙へ】

- I. 次の項目(A)～(D)の中から1つ選び、歴史的文化的背景を踏まえつつ、できるだけ詳しく知るところを述べなさい。

A) フランク・シナトラ
B) トマス・ピンチョン
C) リチャード・ライト
D) モハメド・アリ

- II. 次の項目(A)～(D)の中から1つ選び、時代背景や歴史的文化的背景などに言及しながら、できるだけ詳しく語句の意味を説明しなさい。

A) カウンター・カルチャー
B) 多文化主義
C) 人種のサラダ・ボウル
D) ドミノ理論

- III. アメリカの人種、階級、ジェンダーのいずれかがテーマとなった作品(文学、音楽、映画、絵画、写真等)を1つ選び、その歴史的意義を考察しつつ、その作品が伝えるアメリカ社会・文化について論じなさい。

- IV. 大学院入学後に研究したいテーマについて英語で説明しなさい。(最後に日本語で内容の要約を日本語で記入すること)

令和7年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第I期入学試験 (一般入試)

令和6年9月28日(土) 実施

科 目 名
英 米 研 究

受 験 番 号	氏 名

英語英米文学専攻

(アメリカ研究)

【解答は別紙解答用紙へ】

- I. 次の項目(A)～(D)の中から1つ選び、歴史的文化的背景を踏まえつつ、できるだけ詳しく知るところを述べなさい。
- A) エルヴィス・プレスリー
 - B) フランク・ロイド・ライト
 - C) トニ・モリスン
 - D) ジャッキー・ロビンソン
- II. 次の項目(A)～(D)の中から1つ選び、時代背景や歴史的文化的背景などに言及しながら、できるだけ詳しく語句の意味を説明しなさい。
- A) ハリウッド・ニュー・シネマ
 - B) アファーマティブ・アクション
 - C) 共和国の母
 - D) セルフ・メイド・マン
- III. アメリカの人種、階級、ジェンダーのいずれかがテーマとなった作品(文学、音楽、映画、絵画、写真等)を1つ選び、その歴史的意義を考察しつつ、その作品が伝えるアメリカ社会・文化について論じなさい。
- IV. 大学院入学後に研究したいテーマについて英語で説明しなさい。(最後に日本語で内容の要約を日本語で記入すること)

令和6年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第Ⅱ期入学試験 (一般入試)

令和6年2月24日(土) 実施

科 目 名
英 米 研 究

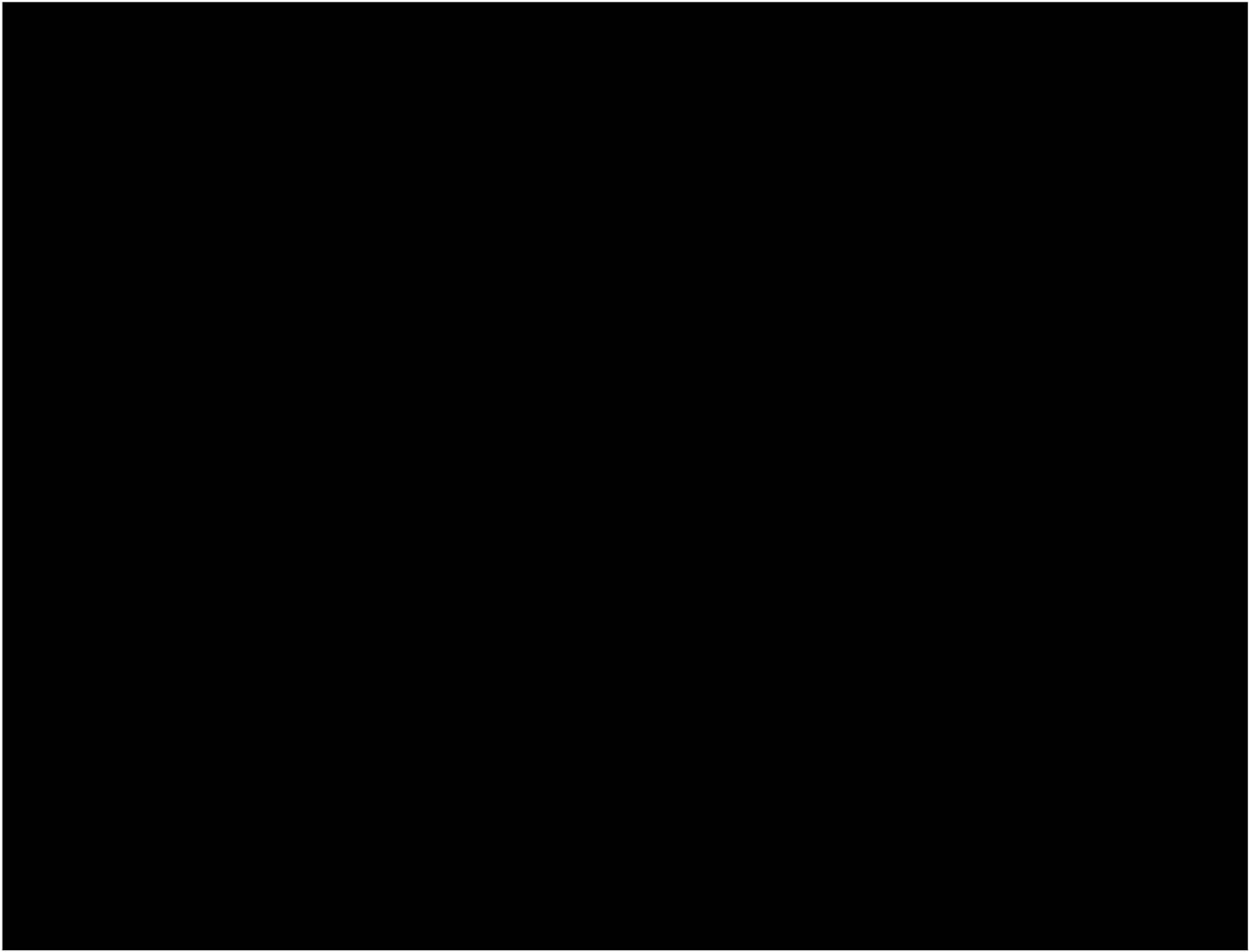
受 験 番 号	氏 名

英語英米文学専攻

(アメリカ研究)

【解答は別紙解答用紙へ】

- I. 次の文章は Kurt Andersen 著 *Fantasyland: How America Went Haywire: A 500-Year History* の一部です。これを読んで内容を簡単に要約し、思うところを自由に論じなさい。



- II. 次の項目(A)～(D)の中から1つ選び、知るところを書きなさい。
(A) アメリカ合衆国憲法 (B) ドナルド・トランプ (C) アメリカの都市公園 (D) ブラック・ライブズ・マター
- III. アメリカの自然、家族、またはアメリカン・ドリームのいずれかがテーマとなった作品(文学、音楽、映画、絵画、写真等)を1つ選び、その歴史的意義を考察しつつその作品が伝えるアメリカ社会・文化について論じなさい。
- IV. 大学院入学後に研究したいテーマについて英語で説明しなさい。

令和 6 年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第 I 期入学試験 (一般入試)

令和 5 年 9 月 23 日 (土) 実施

科 目 名
英 米 研 究

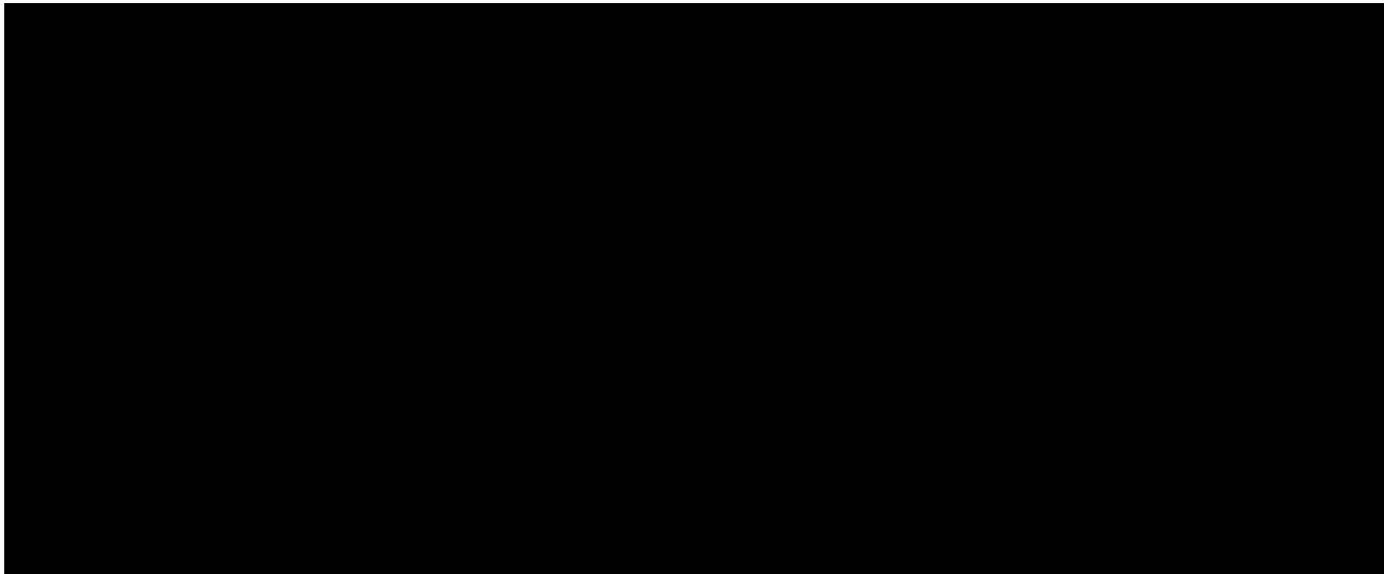
受 験 番 号	氏 名

英語英米文学専攻

(アメリカ研究)

【解答は別紙解答用紙へ】

- I. 次の文章はアメリカの消費文化について述べたものです。これを読んで内容を簡単に要約し、思うところを自由に論じなさい。



(Richard Wightman Fox, T. J. Jackson Lears, ed., *The Culture of Consumption*, Pantheon Books, 1983)

- II. 次の項目 (A) ~ (D) の中から 1つ選び、知るところを書きなさい。
- (A) 独立戦争 (B) アファーマティブ・アクション (C) 大草原 (D) 国立公園
- III. アメリカの自然、家族、またはアメリカン・ドリームのいずれかがテーマとなった作品 (文学、音楽、映画、絵画、写真等) を 1 つ選び、その歴史的意義を考察しつつその作品が伝えるアメリカ社会・文化について論じなさい。
- IV. 大学院入学後に研究したいテーマについて英語で説明しなさい。

令和 5 年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第Ⅱ期入学試験（一般入試）

令和 5 年 2 月 25 日（土）実施

科 目 名
英 米 研 究

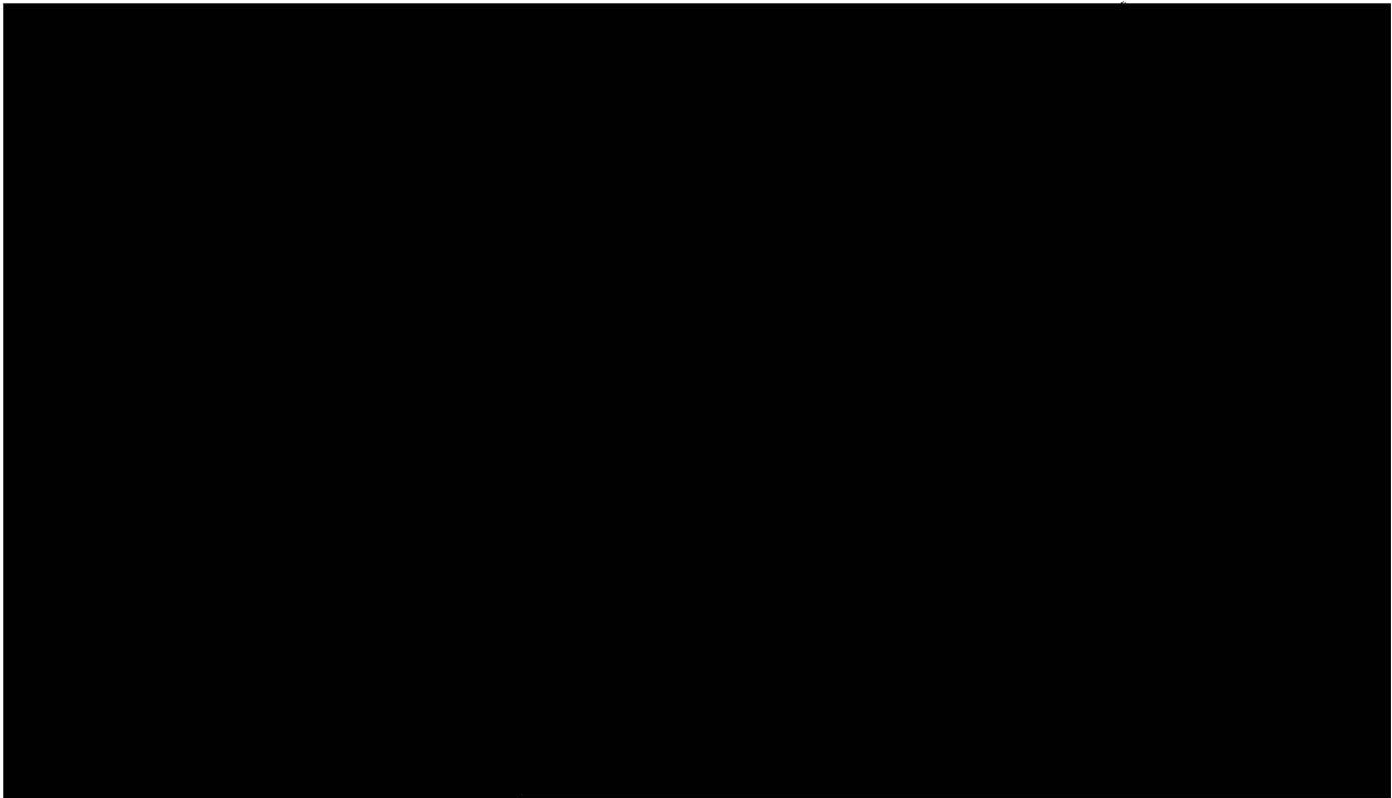
受 験 番 号	氏 名

英語英米文学専攻

(アメリカ研究)

【解答は別紙解答用紙へ】

- I. 次の文章は、John McGowan による著書 *American Liberalism: An Interpretation for Our Time* の紹介文である。全体を簡単に要約せよ。



(John McGowan, *American Liberalism: An Interpretation for Our Time*, The University of North Carolina Press, 2009)

- II. アメリカの歴史・事項について次の項目(A)～(D)の中から 1 つ選び、知るところを書きなさい。
(A) トマス・ジェファソン (B) 憲法 (C) ピルグリム・ファーザーズ (D) アパラチア山脈
- III. アメリカの自然、家族、またはアメリカン・ドリームのいずれかがテーマとなった作品（文学、音楽、映画、絵画、写真等）を 1 つ選び、その歴史的意義を考察しつつその作品が伝えるアメリカ社会・文化について論じなさい。
- IV. 大学院入学後に研究したいテーマについて英語で説明しなさい。

令和 5 年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第 I 期入学試験 (一般入試)

令和 4 年 9 月 24 日 (土) 実施

科 目 名
英 米 研 究

受 験 番 号	氏 名

英語英米文学専攻

(アメリカ研究)

【解答は別紙解答用紙へ】

- I. アメリカンドリーム対富の福音(the Gospel of Wealth)について述べた次の文章を読んで下記の質問に答えなさい。



(Paul Goldberger, *Ballpark: Baseball in the American City*, Knopf Doubleday Publishing, 2019)

- 下線部 (1) 二つの根本的に異なる二つの考え方とは何か。例を挙げて説明しなさい。
 - この著者の主張は何か。
 - 全体を簡単に要約せよ。
- II. アメリカの歴史・事項について次の項目(A)～(D)の中から 1つ 選び、知るところを書きなさい。
(A) アメリカの憲法 (B) アメリカン・アイデンティティ (C) フロンティア (D) 南北戦争
- III. アメリカの自然、家族、またはアメリカン・ドリームのいずれかがテーマとなった作品 (文学、音楽、映画、絵画、写真等) を1つ選び、その歴史的意義を考察しつつその作品が伝えるアメリカ社会・文化について論じなさい。
- IV. 大学院入学後に研究したいテーマについて英語で説明しなさい。

令和7年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第Ⅱ期入学試験 (一般入試)

令和7年2月22日(土) 実施

科 目 名
英 米 研 究

受 験 番 号	氏 名

英語英米文学専攻

(イギリス研究)

【解答は別紙解答用紙へ】

問題Ⅰ 次の事項の中から2つ選び、歴史的文化的コンテクストを踏まえつつ、知るところを述べよ。

- ① エリザベス1世
- ② ノルマン・コンクエスト
- ③ オリヴァー・クロムウェルと内乱
- ④ 名誉革命
- ⑤ 王継承排除危機
- ⑥ グレトナ・グリーン婚
- ⑦ ホガースの風俗画
- ⑧ 1857年のインド大反乱
- ⑨ アイルランド大飢饉
- ⑩ サミュエル・スマイルズと自助の精神
- ⑪ ボーア戦争
- ⑫ サッチャリズム

問題Ⅱ 以下の項目から2つ選び具体的に説明せよ。

1. ジョージ王朝
2. スコットランド合同
3. コレラの流行
4. 社会ダーウィン主義
5. 優生学
6. 1918年のパンデミック
7. 『ブリジット・ジョーンズの日記』とポストフェミニズム
8. ビートルズ

問題Ⅲ イギリスの人種、ジェンダー、身体、病または階級のいずれかがテーマとなった作品(文学、音楽、映画、絵画、写真等)を1つ選び、その歴史的意義を考察しつつその作品が伝えるイギリス社会・文化について論じなさい。

問題Ⅳ 大学院入学後に研究したいテーマについて英語で説明せよ。注:日本語の要約をつけること。

令和7年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第Ⅰ期入学試験 (一般入試)

令和6年9月28日(土) 実施

科 目 名
英 米 研 究

受 験 番 号	氏 名

英語英米文学専攻

(イギリス研究)

【解答は別紙解答用紙へ】

問題Ⅰ 次の事項の中から2つ選び、歴史的文化的コンテキストを踏まえつつ、知るところを述べよ。

- ① ウィリアム・ウォレス
- ② ヘンリ8世と宗教改革
- ③ メアリー・スチュアートとカトリックの陰謀
- ④ グレトナ・グリーン婚
- ⑤ ホガースの風俗画
- ⑥ 奴隷貿易
- ⑦ 「家庭の天使」とヴィクトリア時代の規範
- ⑧ アイルランド大飢饉
- ⑨ 救貧法
- ⑩ インド大反乱
- ⑪ 第一次大戦とシェル・ショック
- ⑫ 『ブリジット・ジョーンズの日記』とポストフェミニズム

問題Ⅱ 以下の項目から2つ選び具体的に説明せよ。

1. グレンコーの虐殺
2. 名誉革命
3. チャーティスト運動
4. ダーウィンと進化論
5. 『パンチ』
6. 優生学
7. モンティ・パイソン
8. サッチャリズム
9. ビートルズ

問題Ⅲ イギリスの人種、ジェンダー、身体、病または階級のいずれかがテーマとなった作品(文学、音楽、映画、絵画、写真等)を1つ選び、その歴史的意義を考察しつつその作品が伝えるイギリス社会・文化について論じなさい。

問題Ⅳ 大学院入学後に研究したいテーマについて英語で説明せよ。注:日本語の要約をつけること。

令和6年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第Ⅱ期入学試験 (一般入試)

令和6年2月24日(土) 実施

科 目 名
英 米 研 究

受 験 番 号	氏 名

英語英米文学専攻

(イギリス研究)

【解答は別紙解答用紙へ】

問題Ⅰ 次の事項の中から2つ選び、歴史的文化的コンテキストを踏まえつつ、知るところを述べよ。

- ① ヘンリ2世とトマス・ベケット
- ② エリザベス1世
- ③ メアリー・スチュアートとカトリックの陰謀
- ④ オリヴァー・クロムウェルと内乱
- ⑤ 名誉革命
- ⑥ 奴隷貿易
- ⑦ グレトナ・グリーン婚
- ⑧ 「家庭の天使」
- ⑨ 1857年のインド大反乱
- ⑩ 第一次世界大戦とシェル・ショック
- ⑪ サミュエル・スマイルズと自助の精神
- ⑫ サッチャーと新自由主義

問題Ⅱ 以下の項目から2つ選び具体的に説明せよ。

1. チャリティと福祉
2. 科学革命
3. ホガースの風俗画
4. コレラの流行
5. 優生学
6. 1918年のパンデミック
7. ノッティンゲルヒル人種暴動
8. ビートルズ

問題Ⅲ イギリスの人種、ジェンダー、身体、病または階級のいずれかがテーマとなった作品(文学、音楽、映画、絵画、写真等)を1つ選び、その歴史的意義を考察しつつその作品が伝えるイギリス社会・文化について論じなさい。

問題Ⅳ 大学院入学後に研究したいテーマについて英語で説明せよ。注:日本語の要約をつけること。

令和 6 年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第 I 期入学試験 (一般入試)

令和 5 年 9 月 23 日 (土) 実施

科 目 名
英 米 研 究

受 験 番 号	氏 名

英語英米文学専攻

(イギリス研究)

【解答は別紙解答用紙へ】

イギリス研究を志望する者は以下の問題に答えよ。

問題Ⅰ 次の事項の中から 2 つ選び、歴史的文化的コンテキストを踏まえつつ、知るところを述べよ。

- ① バイユーのタペストリ
- ② ウィリアム・ウォレス
- ③ ヘンリ 8 世と宗教改革
- ④ メアリー・スチュアートとカトリックの陰謀
- ⑤ 王位継承排除危機
- ⑥ スコットランド合同
- ⑦ ホガースの風俗画
- ⑧ グランドツアー
- ⑨ アイルランド大飢饉
- ⑩ チャーティスト運動
- ⑪ インド大反乱
- ⑫ サッチャリズム

問題Ⅱ 以下の項目から 2 つ選び具体的に説明せよ。

- 1. オリヴァー・クロムウェル
- 2. 財政軍事国家
- 3. ダーウィンと進化論
- 4. パブリック・スクール
- 5. 科学革命
- 6. 『パンチ』
- 7. 優生学
- 8. ビートルズ

問題Ⅲ イギリスの人種、ジェンダー、身体、病または階級のいずれかがテーマとなった作品(文学、音楽、映画、絵画、写真等)を 1 つ選び、その歴史的意義を考察しつつその作品が伝えるイギリス社会・文化について論じなさい。

問題Ⅳ 大学院入学後に研究したいテーマについて 英語 で説明せよ。注: 日本語の要約をつけること。

令和 5 年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第Ⅱ期入学試験 (一般入試)

令和 5 年 2 月 25 日 (土) 実施

科 目 名
英 米 研 究

受 験 番 号	氏 名

英語英米文学専攻

(イギリス研究)

【解答は別紙解答用紙へ】

イギリス研究を志望する者は以下の問題に答えよ。

問題Ⅰ 次の事項の中から 2 つ選び、歴史的文化的コンテキストを踏まえつつ、知るところを述べよ。

- ① ノルマン・コンクエスト
- ② エリザベス 1 世
- ③ 火薬陰謀事件
- ④ 名誉革命
- ⑤ 奴隷貿易
- ⑥ グレトナ・グリーン婚
- ⑦ スコットランド合同
- ⑧ 「家庭の天使」
- ⑨ トマス・クックとパック・ツアー
- ⑩ ラファエル前派
- ⑪ サミュエル・スマイルズと自助の精神
- ⑫ サッチャーと新自由主義

問題Ⅱ 以下の項目から 2 つ選び具体的に説明せよ。

1. ヘンリ 2 世とトマス・ベケット
2. 科学革命
3. ホガースの風俗画
4. グランド・ツアー
5. ロシア・インフルエンザ
6. 1918 年のパンデミック
7. ノッティングヒル人種暴動
8. メイド

問題Ⅲ イギリスの人種、ジェンダー、身体、病または階級のいずれかがテーマとなった作品(文学、音楽、映画、絵画、写真等)を 1 つ選び、その歴史的意義を考察しつつその作品が伝えるイギリス社会・文化について論じなさい。

問題Ⅳ 大学院入学後に研究したいテーマについて 英語 で説明せよ。注: 日本語の要約をつけること。

令和 5 年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第 I 期入学試験（一般入試）

令和 4 年 9 月 24 日（土） 実施

科 目 名
英 米 研 究

受 験 番 号	氏 名

英語英米文学専攻

（イギリス研究）

【解答は別紙解答用紙へ】

イギリス研究を志望する者は以下の問題に答えよ。

問題Ⅰ 次の事項の中から 2 つ選び、歴史的文化的コンテクストを踏まえつつ、知るところを述べよ。

- ① ノルマン・コンクエスト
- ② ヘンリ 8 世と宗教改革
- ③ メアリー・スチュアートとカトリックの陰謀
- ④ グレトナ・グリーン婚
- ⑤ ホガースの風俗画
- ⑥ 「家庭の天使」とヴィクトリア時代の規範
- ⑦ アイルランド大飢饉
- ⑧ サミュエル・スマイルズと自助の精神
- ⑨ チャーティスト運動
- ⑩ ボーア戦争
- ⑪ 第一次大戦とシェル・ショック

問題Ⅱ 以下の項目から 2 つ選び具体的に説明せよ。

- 1. オリヴァー・クロムウェル
- 2. 名誉革命
- 3. 財政軍事国家
- 4. トマス・クック
- 5. パブリック・スクール
- 6. ラファエル前派
- 7. 『パンチ』
- 8. サッチャリズム
- 9. ビートルズ

問題Ⅲ イギリスの人種、ジェンダー、身体、病または階級のいずれかがテーマとなった作品（文学、音楽、映画、絵画、写真等）を 1 つ選び、その歴史的意義を考察しつつその作品が伝えるイギリス社会・文化について論じなさい。

問題Ⅳ 大学院入学後に研究したいテーマについて 英語 で説明せよ。注：日本語の要約をつけること。

令和 7 年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第Ⅱ期入学試験 (一般入試)

令和 7 年 2 月 22 日 (土) 実施

科 目 名
応 用 言 語 学

受 験 番 号	氏 名

2-1

英語英米文学専攻

解答はすべて答案用紙に記入しなさい。

1. 次の(1)～(5)のうち、3つを選び、それぞれについて日本語でできるだけ詳しく説明しなさい。

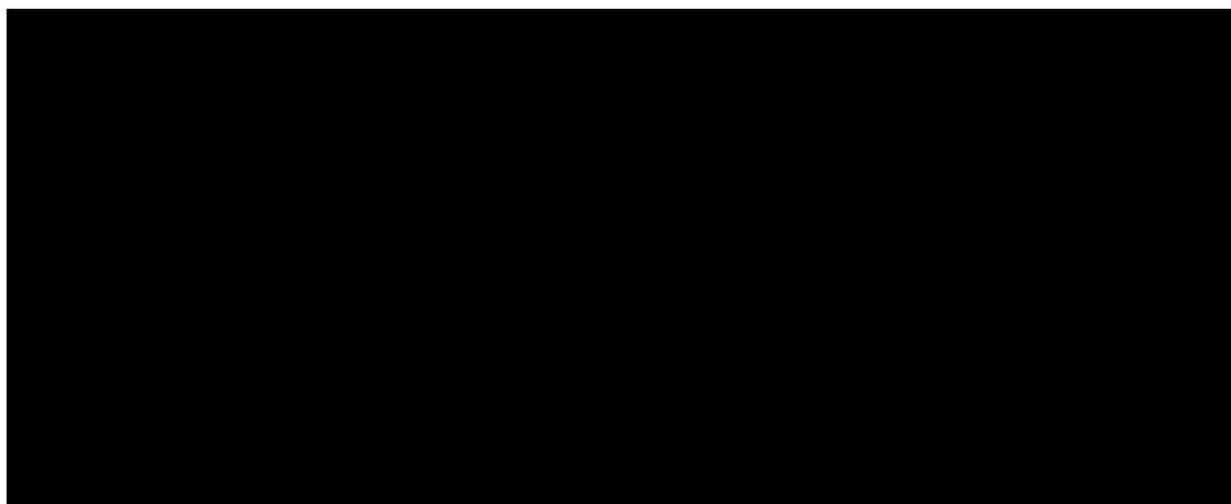
- (1) 「モニター仮説」と「情意フィルター仮説」
- (2) オーラル・メソッド
- (3) 学習ストラトジー
- (4) PPP (方式)
- (5) よいテストの備えるべき 3 つの条件

2. 次の(1)と(2)のうち、いずれか 1つを選び、日本語でできるだけ詳しく説明しなさい。

- (1) あなたは中学校で教えています。ある日、中学 2 年生の生徒から「先生、日本では英語を使わなくても生活できるのに、どうして学校では英語を学ばなければならないのですか」と尋ねられました。あなたなら、この生徒にどのように答えますか。
- (2) あなたは高等学校で教えています。ある日、高校 1 年生の生徒から「先生、私は中学校で学んだ英語がよく分からないまま高校に来てしまいました。でも、高校にいる間に英語が少しでも分かるようになりたいです」と言われました。あなたなら、この生徒にどのような助言をしますか。

3. The following text discusses how to utilize AI in English education. Answer the following questions:

- (1) Summarize the text in approximately 200 words in English.
- (2) Write your opinion on the content of the text in approximately 350 words in English.



令和 7 年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第Ⅱ期入学試験 (一般入試)

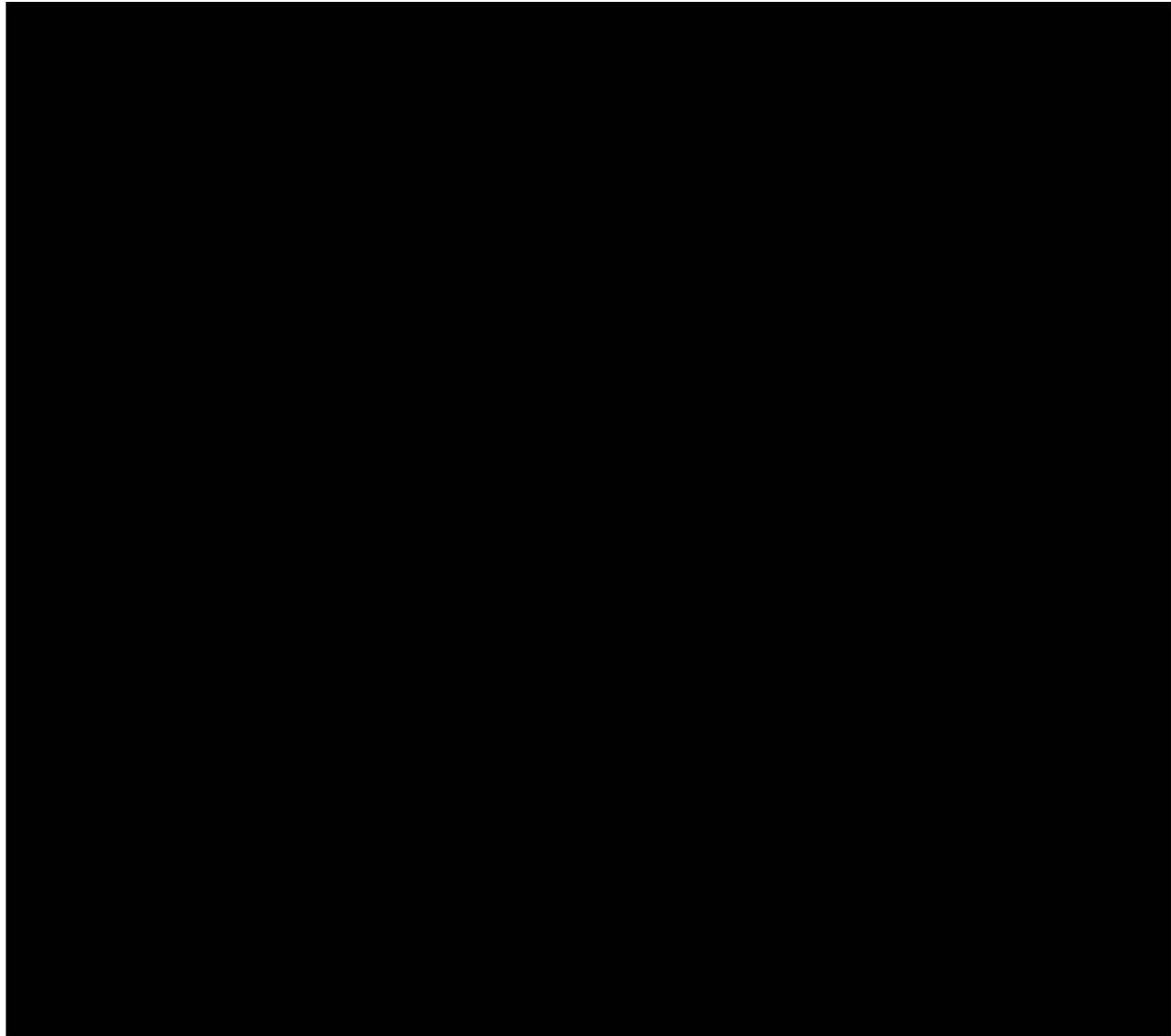
令和 7 年 2 月 22 日 (土) 実施

科 目 名
応 用 言 語 学

受 験 番 号	氏 名

英語英米文学専攻

2-2



(From Japanese original by Tatsuya Naganuma, Chiba Bureau
<https://mainichi.jp/english/articles/20231102/p2a/00m/0sc/026000c>)

4. Choose one skill other than speaking and explain **in English** your thoughts on how AI can be utilized to develop that skill.

令和7年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第I期入学試験 (一般入試)

令和6年9月28日(土) 実施

科目名
応用言語学

受験番号	氏名

英語英米文学専攻

【解答は別紙解答用紙へ】

次の大問1～4を解き、解答はすべて答案用紙に記入しなさい。

1 次の1～5の用語のうち3つを選び、それぞれ日本語で説明しなさい。

1. ヴィゴツキー (Vygotsky) による発達の最近接領域 (the Zone of Proximal Development)
2. 学習指導要領における「評価規準」と「評価基準」の違い
3. 効果量 Cohen's d の数式とその算出値の解釈の仕方や意味するところ
4. 英語変遷史 (英語の歴史) における大きな3つの区分けとそれぞれの特徴
5. 「言語学習」と「言語活動」の違い

2 Choose three of the following terms (6-10) and explain each in English.

Please note that answers in Japanese will not be scored (will be given 0 points).

6. focus on form and focus on forms
7. learning strategies
8. conditions/elements that must originally be met in creating an English test
9. instrumental motivation in English learning
10. dictogloss

3 次の問に日本語で答えなさい。

令和3(2021)年4月より施行された中学校学習指導要領の外国語科(英語)もしくは令和4(2022)年4月より施行された高等学校学習指導要領の外国語科(英語)のどちらかに関して、以前より変更された点を踏まえつつその骨格や重要な点について日本語で詳しく説明しなさい。

4 Answer the following question in English.

Please note that answers in Japanese will not be scored (will be given 0 points).

The topic of Generative Artificial Intelligence (Generative AI) has been reported more frequently since the launch of ChatGPT on November 30, 2022. There are various discussions about the impact of the development of artificial intelligence on future society, but the impact on the needs of English use, English learning, and English education is an unknown world. Write your opinion (future prediction) in English about the impact of the development of Generative AI on the needs of English use, English learning, and English education in future society.

令和 6 年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第Ⅱ期入学試験 (一般入試)

令和 6 年 2 月 24 日 (土) 実施

科 目 名
応 用 言 語 学

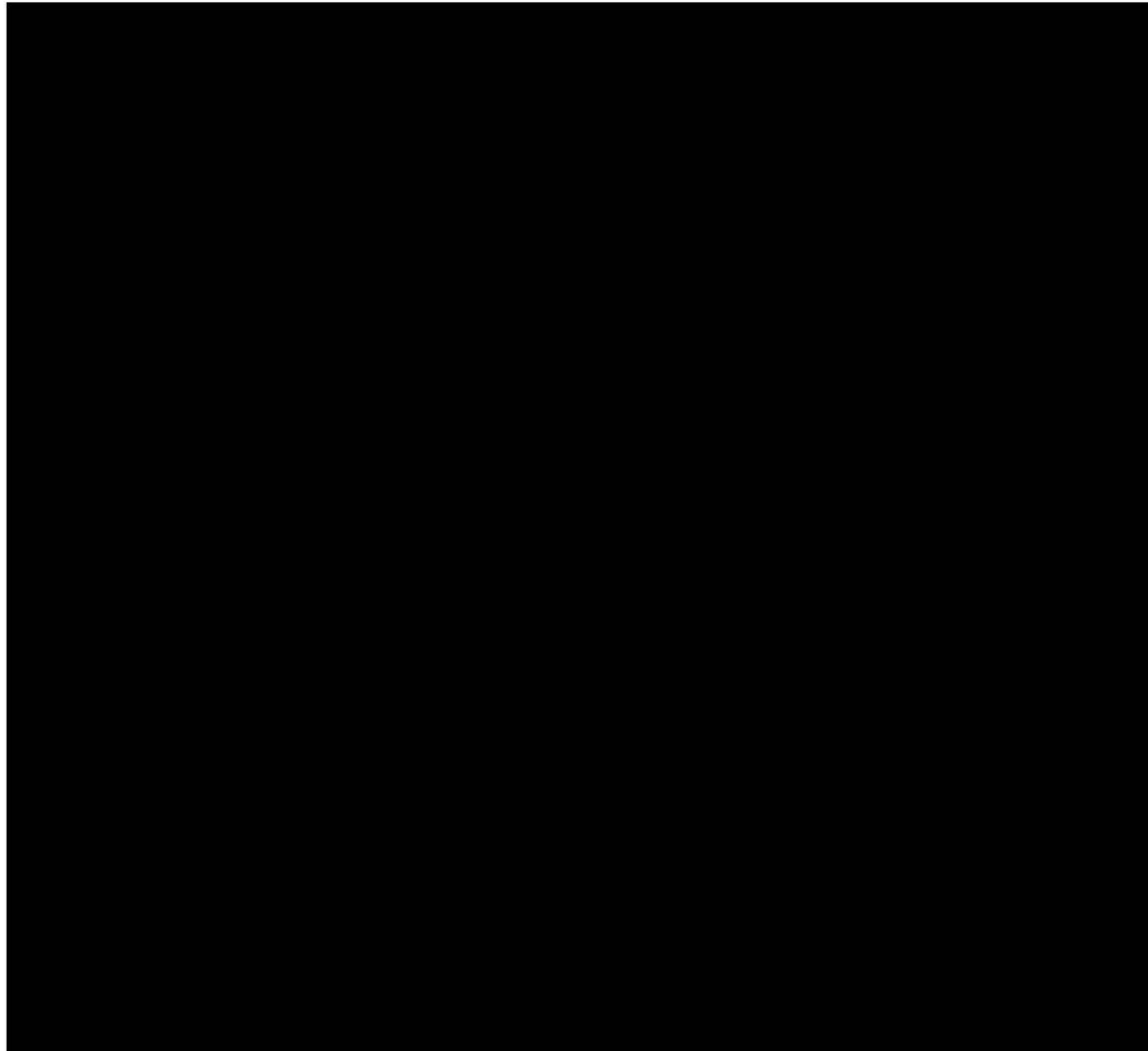
受 験 番 号	氏 名

2-1

英語英米文学専攻

解答はすべて解答用紙に記入しなさい。

I. 次の文章を読んで、問いに答えなさい。解答は日本語を基本とし、英語による専門用語はまじえても構いません。



Adapted from Ellis, R. (2018) *Reflections on Task-Based Language Teaching*. Multilingual Matters, pp. 6-7.

問い

- 第2言語習得研究には cross-sectional study と longitudinal study の2種類の研究手法があります。それぞれの手法にはどのような違いがあるのかを説明しなさい。Cross-sectional study, longitudinal study という英語は使っても構いません。
- 本文の文脈に沿って (ア) の具体例を2つ挙げなさい。

令和 6 年 2 月 24 日 (土) 実施

科 目 名
応 用 言 語 学

受 験 番 号	氏 名

2-2

英語英米文学専攻

3. 第1パラグラフでは cross-sectional studies と longitudinal studies によって得られた第2言語習得に関する研究結果が書かれています。それぞれの手法によりどのような結果が得られたのでしょうか。本文に沿って詳しく説明しなさい。
4. 下線部 (イ) の Acquisition-Learning Hypothesis について、本文に沿って詳しく説明しなさい。
5. 下線部 (ウ) の Input Hypothesis について、本文に沿って詳しく説明しなさい。
6. 下線部 (イ) と (ウ) 以外に Krashen の提唱した仮説は、3つあります。その一つは第1パラグラフの内容と関連した Natural Order Hypothesis です。残りの 2 つの仮説について詳しく説明しなさい。
7. Krashen の提唱した Input Hypothesis は、その後 Swain をはじめとするカナダの研究者たちから批判を受けました。それはどのような批判だったのかを説明しなさい。

II. 次の 1~5 のうち、3 つを選び説明しなさい。

1. input と intake の違い
2. focus on form と focus on forms の違い
3. declarative knowledge と procedural knowledge の違い
4. mean と mode の違い
5. achievement test と proficiency test の違い

III. 生成 AI (Generative Artificial Intelligence) の誕生は英語教育に大きな影響を与えてつつあります。日本の英語教育における生成 AI の効果的な活用法について、例を挙げて具体的に 日本語 あるいは英語 で説明しなさい。

IV. What is the area in applied linguistics or teaching English that you wish to pursue in the graduate school? Give some reasons to support your answer in English.

令和 6 年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第 I 期入学試験 (一般入試)

令和 5 年 9 月 23 日 (土) 実施

科 目 名
応 用 言 語 学

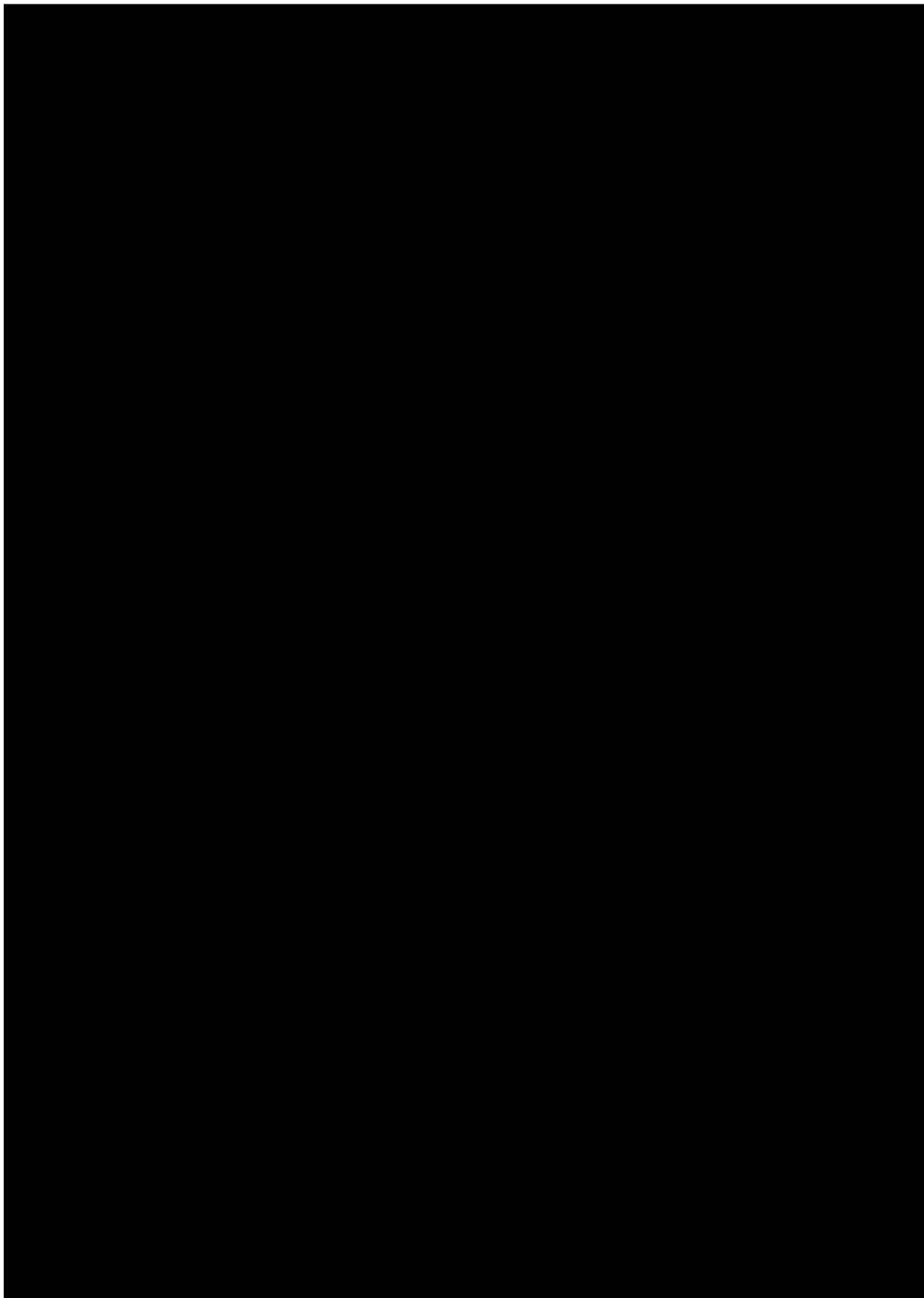
受 験 番 号	氏 名

英語英米文学専攻

6-1

次の大問 1～4 を解き、解答はすべて答案用紙に記入しなさい。

1 次の文を読み、設問に答えなさい。



令和6年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第I期入学試験 (一般入試)

令和5年9月23日(土) 実施

科 目 名
応 用 言 語 学

受 験 番 号	氏 名

英語英米文学専攻

6-2

Saville-Troike, M. (2006). *Introducing Second Language Acquisition* (Second Edition).
Cambridge: Cambridge University Press. pp. 162-164. Partially adapted by the Graduate
School of the Humanities.

- 問1. 下線部(a) (=リーディングとリスニングは受動的というラベルが張られていること) に対して、本文ではどのような見解を述べているか詳しく説明せよ。
- 問2. 下線部(b) の Bottom-up processing について、本文に沿って詳しく説明せよ。
- 問3. 下線部(c) の Top-down processing について、本文に沿って詳しく説明せよ。
- 問4. 下線部(d) の Content knowledge について、本文に沿って詳しく説明せよ。
- 問5. 下線部(e) の Context knowledge について、本文に沿って詳しく説明せよ。
- 問6. 下線部(f) の Culture knowledge について、本文に沿って詳しく説明せよ。

2 次の1~6の用語のうち、3つを選び、説明しなさい。

1. 統合的な (integrated) 英語の授業
2. Focus on Form
3. 新学習指導要領における観点別評価 (3つの評価規準)
4. 英語学習における道具的動機づけ (Instrumental Motivation)
5. 英語テスト作成において (できるだけ) 特に満たさなければならない条件・要素
6. 効果量 Cohen's d の数式とその算出値の意味するところ

3 次の問に答えなさい。

令和2(2020)年4月より施行された小学校学習指導要領から、外国語(英語)教育が小学校5, 6年生にも教科化されました。小学校学習指導要領のうち小学校5, 6年生を対象にしている外国語(英語)科に関する箇所について、その骨格を踏まえつつ詳しく説明しなさい。

4 次の問に英語で答えなさい。

Generative Artificial Intelligence (生成人工知能; 生成AI) の話題が、2022年11月30日公開の Chat GPT の登場からはより一層最近頻繁に報道されています。人工知能の発達が将来の社会に及ぼす影響についてはいろいろ議論がありますが、英語使用、英語学習、英語教育、それぞれのニーズに及ぼす影響については、未知の世界です。

生成AI (Generative AI) の発達が未来の社会における英語使用、英語学習、英語教育、それぞれのニーズに及ぼす影響についてあなたの意見(将来予想)を英語で書きなさい。なお日本語による回答は、採点対象とはなりません(0点となります)。

令和6年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第I期入学試験 (一般入試)

令和5年9月23日(土) 実施

科 目 名
応 用 言 語 学

受 験 番 号	氏 名

英語英米文学専攻

6-3

答案用紙 1 枚目

1

問 1. _____

問 2. _____

問 3. _____

問 4. _____

令和6年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第Ⅰ期入学試験 (一般入試)

令和 5 年 9 月 23 日 (土) 実施

科 目 名
応 用 言 語 学

受 験 番 号	氏 名

英語英米文学専攻

6-4

答案用紙 2 枚目

問 5. _____

問 6. _____

2

選択番号 () _____

選択番号 () _____

令和6年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第Ⅰ期入学試験（一般入試）

令和 5 年 9 月 23 日 (土) 実施

科 目 名
応 用 言 語 学

受験番号	氏名

英語英米文学専攻

6-5

答案用紙 3 枚目

選択番号 ()

3

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

令和6年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第Ⅰ期入学試験（一般入試）

令和 5 年 9 月 23 日 (土) 実施

科 目 名
応 用 言 語 学

受験番号	氏名

英語英米文学専攻

6-6

答案用紙 4 枚目

4

以上

採
点

令和5年2月25日（土）実施

科 目 名
応 用 言 語 学

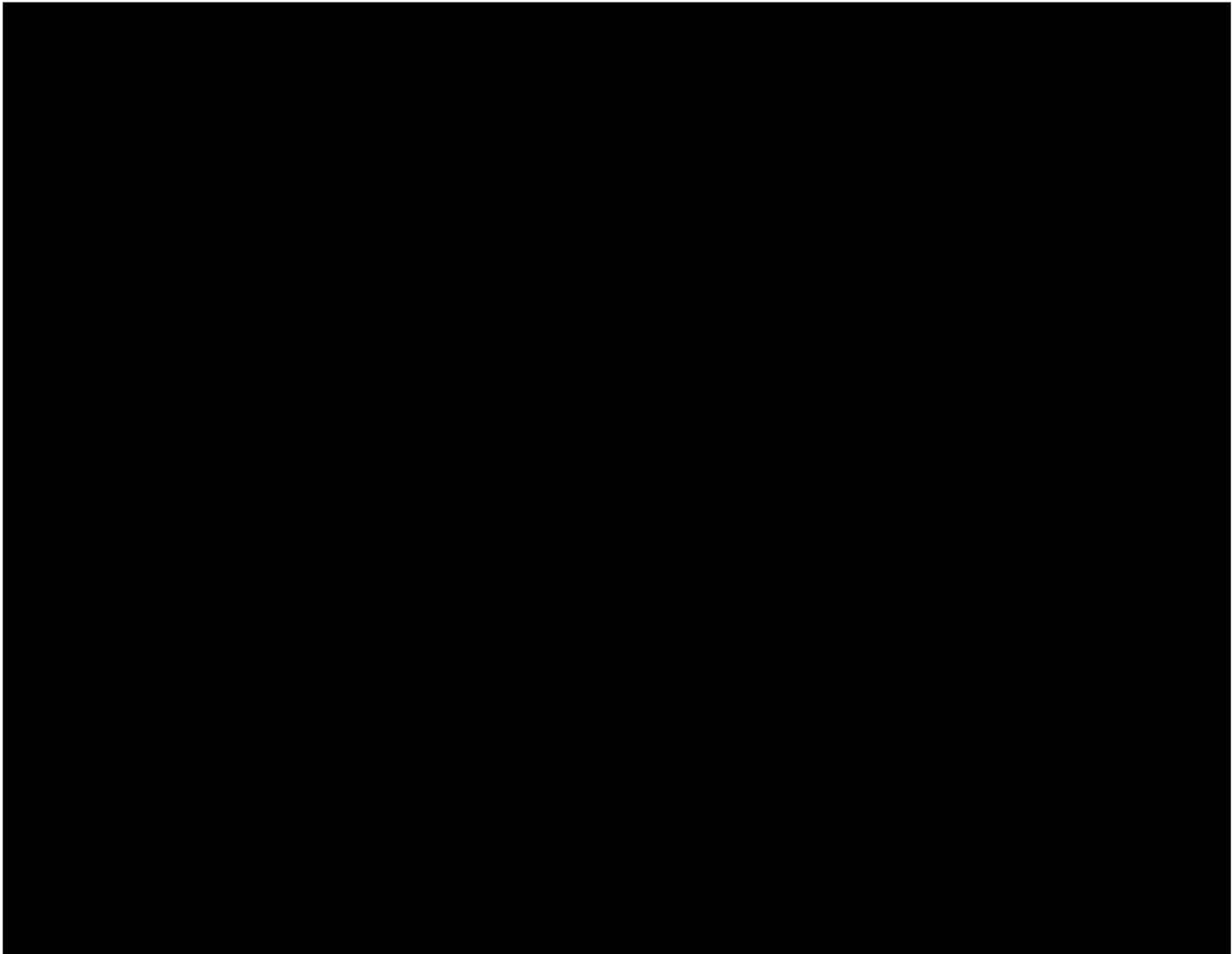
受 験 番 号	氏 名

英語英米文学専攻

3-1

解答は解答用紙に日本語で書きなさい。

I. 次の英文を読んで、問題に日本語で答えなさい。



[Adapted from Vivian Cook (2001). *Second language learning and language teaching* (3rd. edition). Hodder Arnold.]

問い

- 1) 下線部（ア）について、具体例を挙げて分かりやすく説明しなさい。
- 2) この文章は、学習者個人が抱く語学学習の目的について記したものです。第2～第5パラグラフのそれぞれに示された4つの目的を分かりやすく説明しなさい。
- 3) 語学学習には、学習者の個人的な目的だけではなく、学習者を取り巻く社会によって生み出される目的があります。語学学習の社会的な目的にはどのようなものがあるでしょうか。具体例を挙げて、分かりやすく説明しなさい。

令和 5 年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第Ⅱ期入学試験（一般入試）

令和 5 年 2 月 25 日（土）実施

科 目 名
応 用 言 語 学

受 験 番 号	氏 名

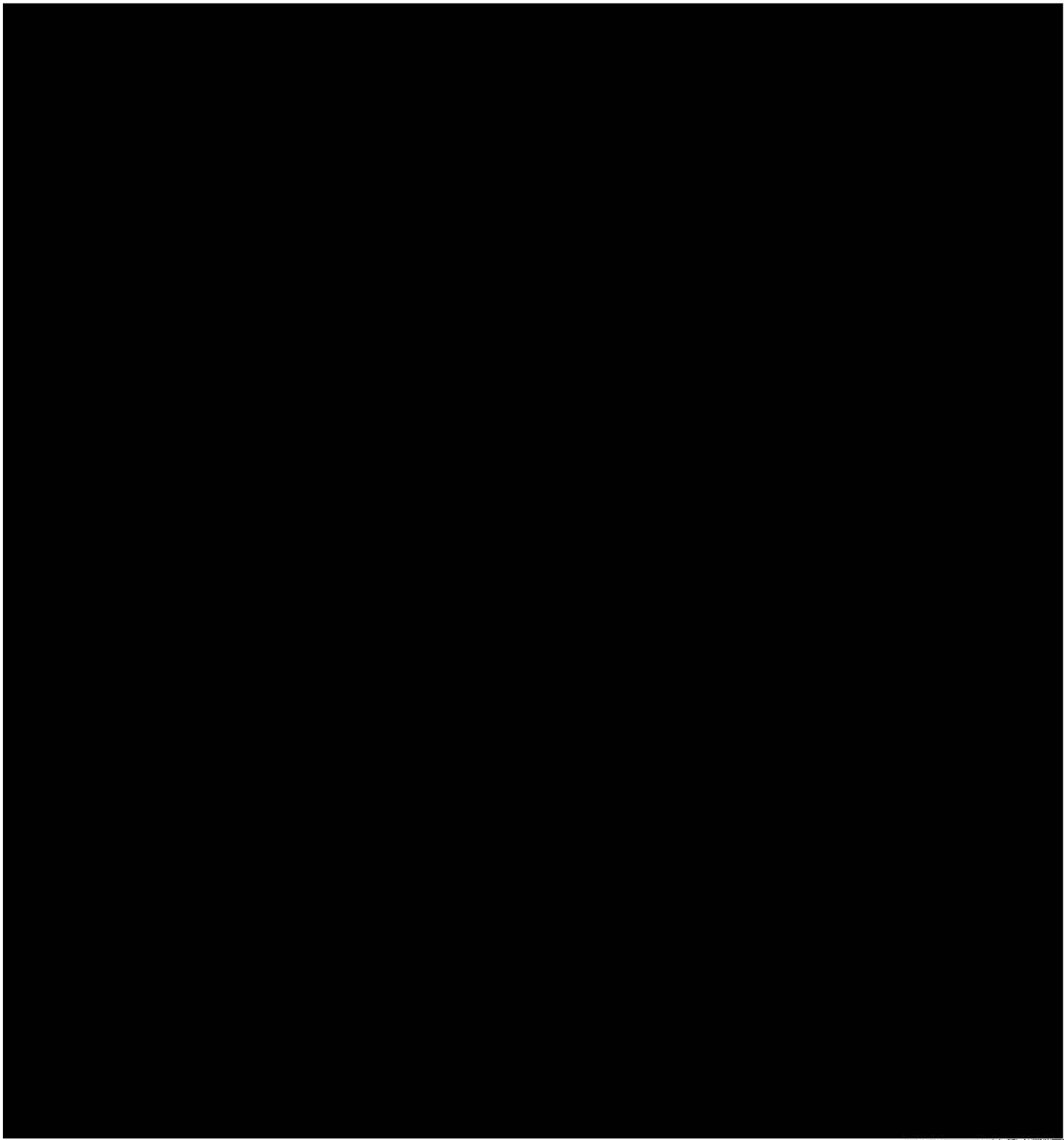
3-2

英語英米文学専攻

2. 次の(1)～(6)の中から 2 つ選び、分かりやすく日本語で説明しなさい。

- (1) autonomous learner
- (2) content-based instruction
- (3) focus on form
- (4) paragraph writing
- (5) validity
- (6) small talk

3. Read the following passage and answer the questions below in English.



令和5年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第Ⅱ期入学試験 (一般入試)

令和5年2月25日(土)実施

科 目 名
応 用 言 語 学

受 験 番 号	氏 名

3-3

英語英米文学専攻

(Osaki, Tomohiro. (January 4, 2022) "What's next for English-language education in Japan?" *The Japan Times*.
<https://www.japantimes.co.jp/news/2022/01/04/national/english-learning-japan/>)

Questions:

- 1) According to the passage, how is the new *kyōtsū test* ("common test") different from and similar to the former "National Center Test"?
- 2) Do you agree or disagree with such an attempt as indicated by the underlined part (a)? Give your opinion.
- 3) Do you think the method of learning English as indicated by the underlined (b) is possible and effective for Japanese learners of English? Give your opinion.
4. What is the area in applied linguistics or teaching English that you are most interested in? Give some reasons to support your idea **in English**.

令和 5 年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第 I 期入学試験 (一般入試)

令和 4 年 9 月 24 日 (土) 実施

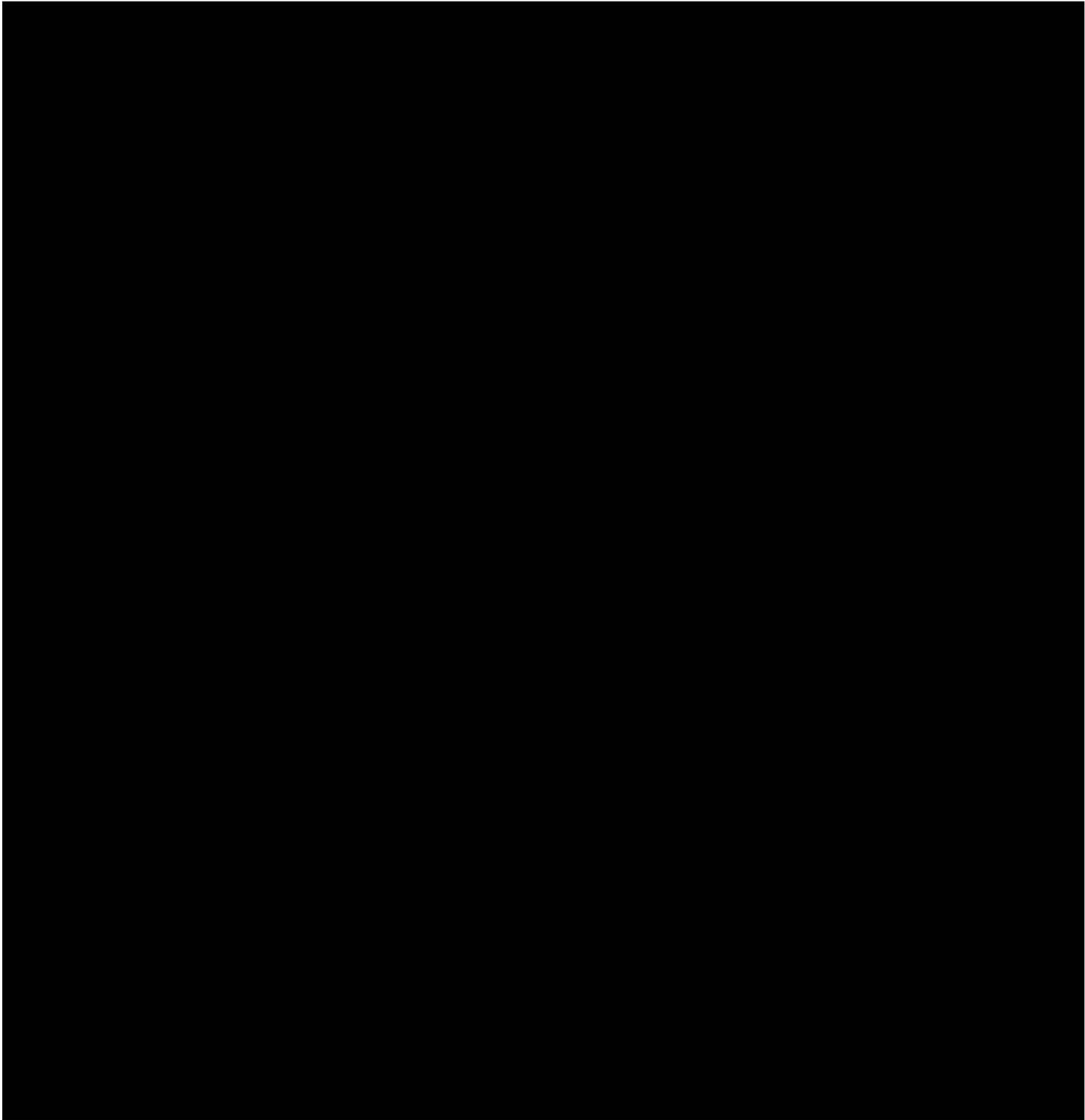
科 目 名
応 用 言 語 学

受 験 番 号	氏 名

4-1

英語英米文学専攻

- 1
- Read the following article that deals with a neurological perspective on language learning. Answer in English the two questions below.



令和 5 年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第 I 期入学試験 (一般入試)

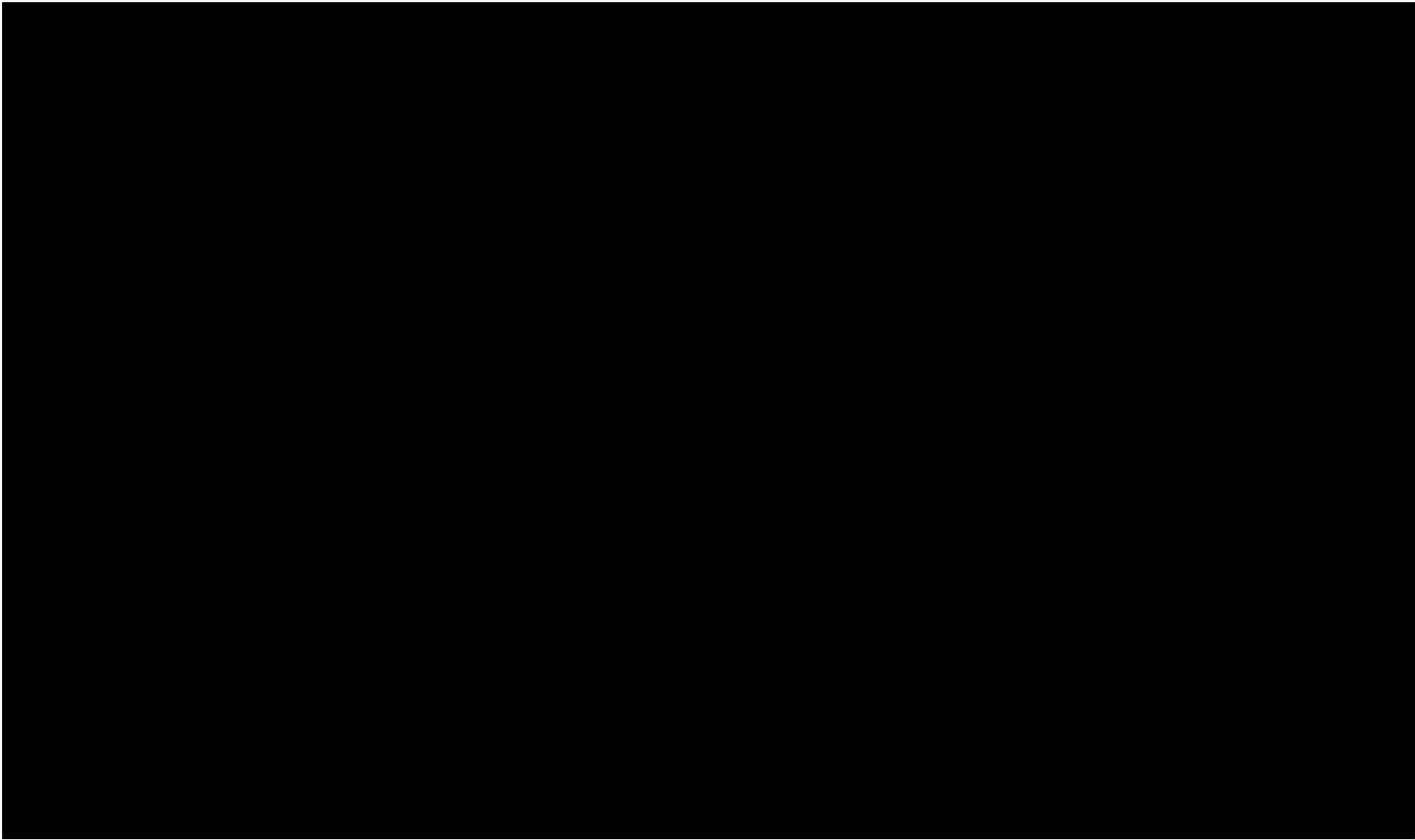
令和 4 年 9 月 24 日 (土) 実施

科 目 名
応 用 言 語 学

受 験 番 号	氏 名

英語英米文学専攻

4-2



From Spence, Carley (2022). "How learning a new language changes your brain." *The World of Better Learning*. Cambridge University Press.

1. Do you agree that everyone can benefit from second language learning? Write your reaction in English.

令和 5 年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第 I 期入学試験 (一般入試)

令和 4 年 9 月 24 日 (土) 実施

科 目 名
応 用 言 語 学

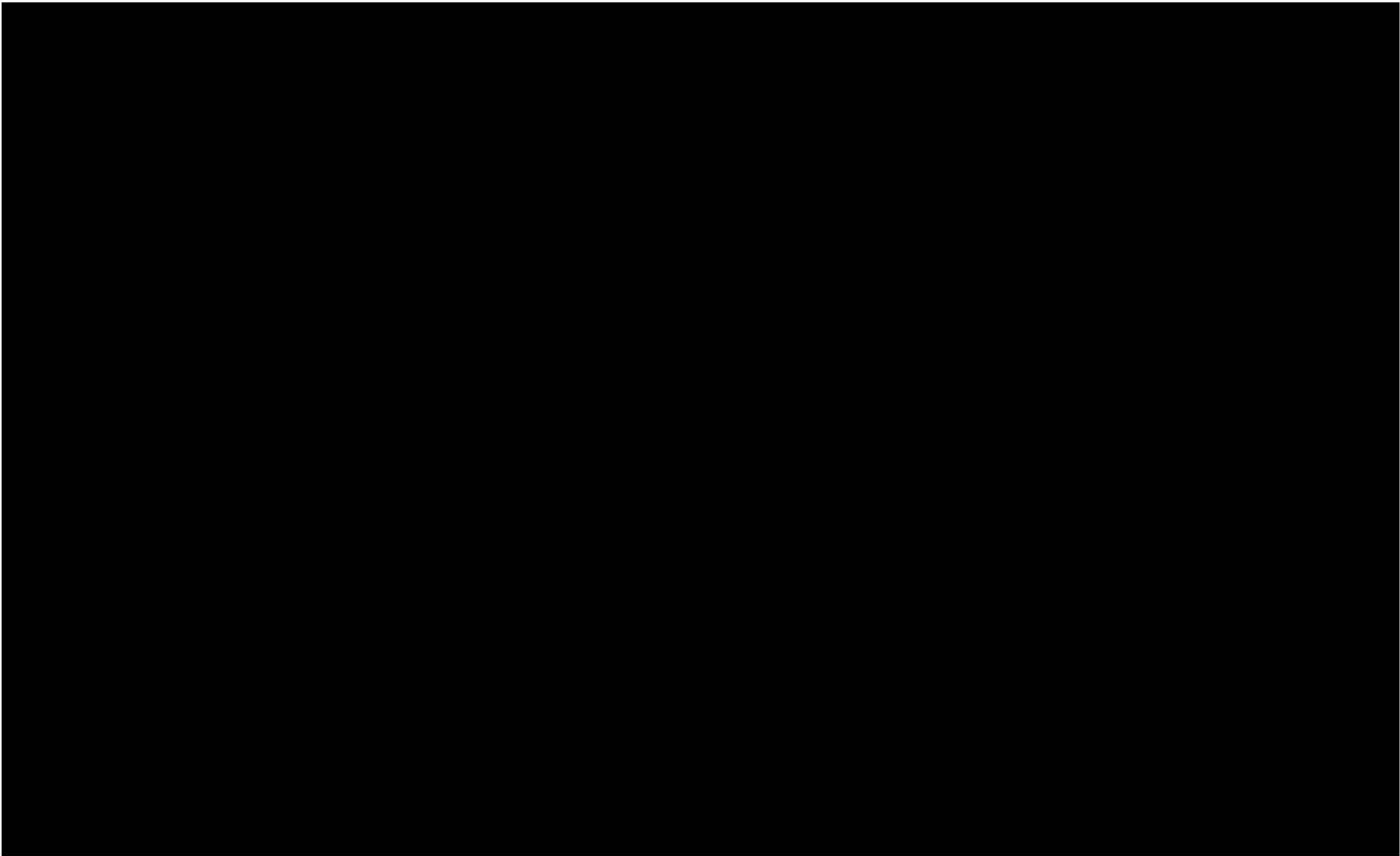
受 験 番 号	氏 名

4-3

英語英米文学専攻

2. What benefits discussed in the article do you think are of some use in your classroom teaching? Give your opinions in English.

2 Read the following newspaper article on e-textbooks. Write your reaction in English to this new teaching device.



(adapted from “Japan to test digital textbooks in schools from next April, with focus on English” in *The Japan Times*., 12/13/2021)

令和5年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第Ⅰ期入学試験（一般入試）

令和 4 年 9 月 2 4 日（土） 実施

科 目 名
応 用 言 語 学

受 験 番 号	氏 名

4 - 4

英語英米文学専攻

採 点	
--------	--